

2018年12月21日

# 「多文化共生」 に関するアンケート調査

---

報告書

一般社団法人 下関青年会議所

新たな国際交流創造委員会

# 目次

調査背景と目的	3
調査の実施概要	3,4
市民アンケート(日本人)	5-18
市民アンケート(外国人)	19-38
アンケート調査結果	39
アンケート調査分析	40
委員長所見	41
市民アンケート用紙(日本人)	42,43
市民アンケート用紙(外国人)	44,45

# 「多文化共生」 に関するアンケート調査

## 報告書

### 調査背景と目的

現在、日本では高齢化社会と地方の人口減少の加速が深刻な問題である。その対策として産業やサービスの維持のために外国人実習生の制度の大幅な緩和等、外国人の受け入れ制度の拡大政策が公表された。この流れは我がまち下関においても例外ではなく、今後は確実に諸外国の人口が拡大していく中で柔軟に対応して共生・発展していくためにも市民への周知と意識調査は不可欠である。

#### [多文化共生とは]

国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認めあい、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きてゆくこと

#### 【事業目的】

- 現在の下関市民の意識調査を行い、問題点を抽出すること。
- 下関市民に「多文化共生」について知つてもらうこと。
- 現在下関に住んでいる留学生の実情を調査し、問題点を抽出すること。

### 調査の実施概要

#### 1. 調査期間

2018年7月11日～9月11日

#### 2. 調査対象

下関市民・下関在住の留学生

#### 3. 調査方法

アンケートを配布し、回収

#### 4. 調査対象数・回答数

下関市民：配布2984枚 回収1625枚 回収率 54.5%

留学生：配布480枚 回収88枚 回収率 18.3%

合計：配布 3464 枚 回収 1713 枚 回収率 49.5%

## 5. 調査項目

アンケート調査項目は、下記の通りである。

### 【市民向け調査項目】

- I 回答者について
- II 現在の状況について
- III これからの取り組みなどについて
- IV 自由記述

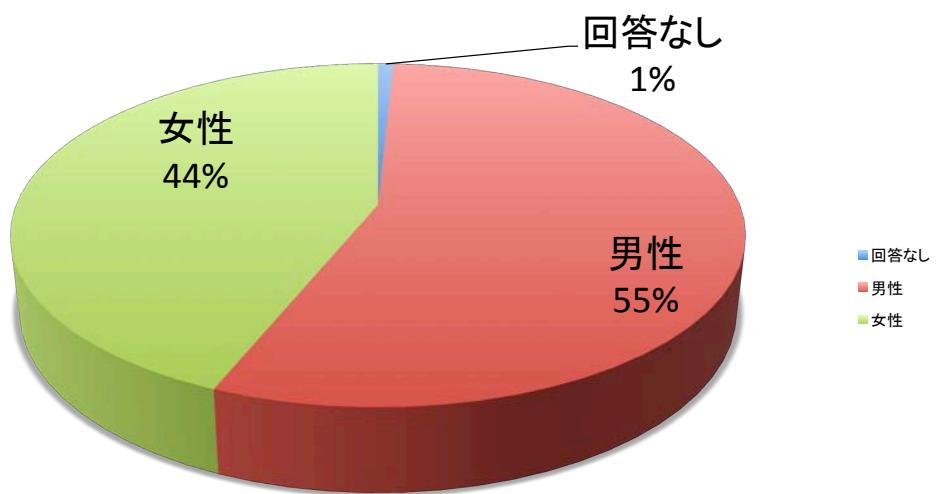
### 【留学生向け調査項目】

- I 回答者について
- II 言葉について
- III 日常生活について
- IV 望むサービスについて
- V 自由記述

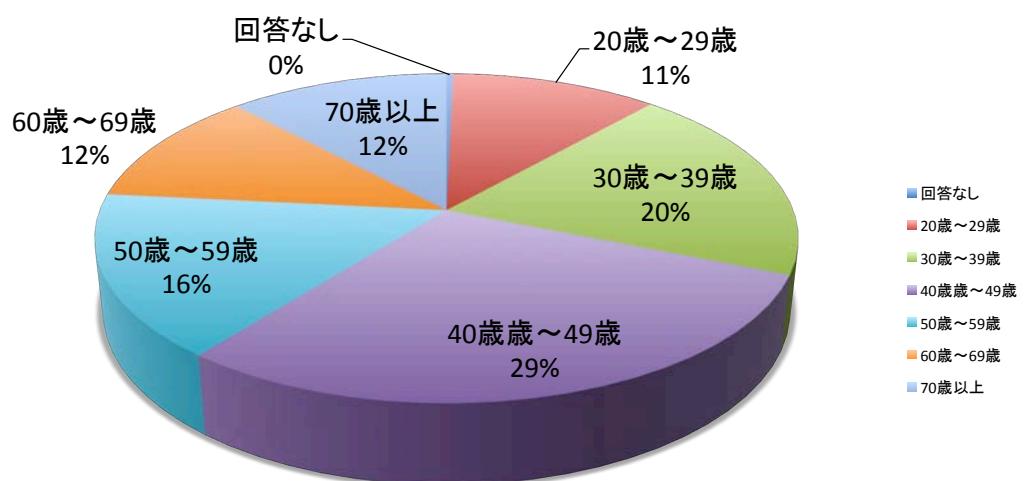
※詳細は添付のアンケート用紙を参照

# 市民アンケート(日本人)

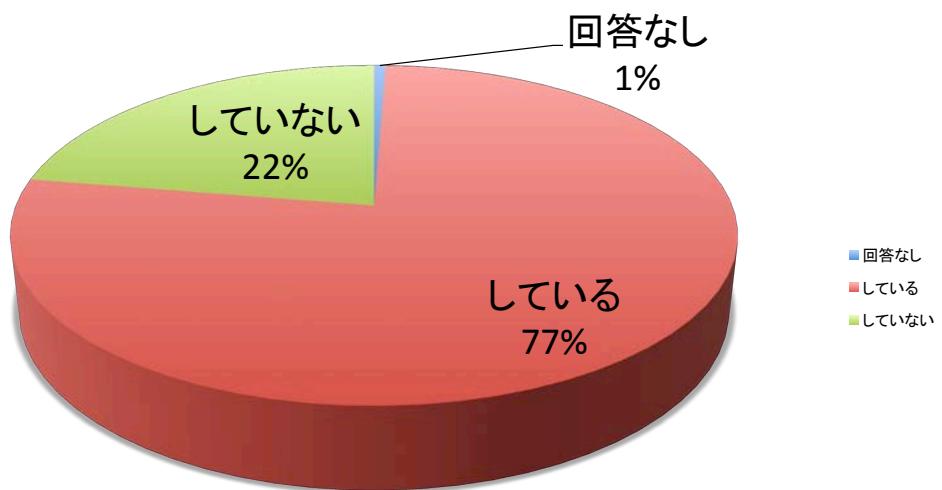
## 質問 I -1 性別



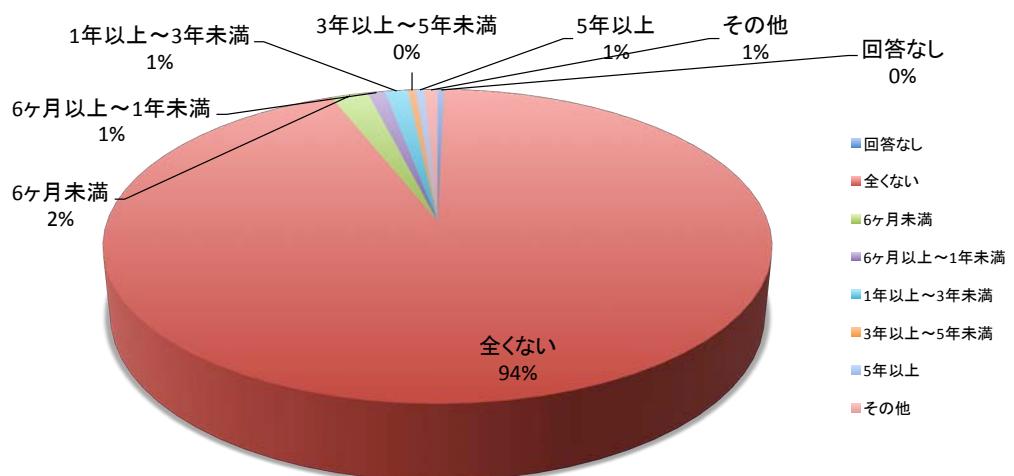
## 質問 I -2 年齢



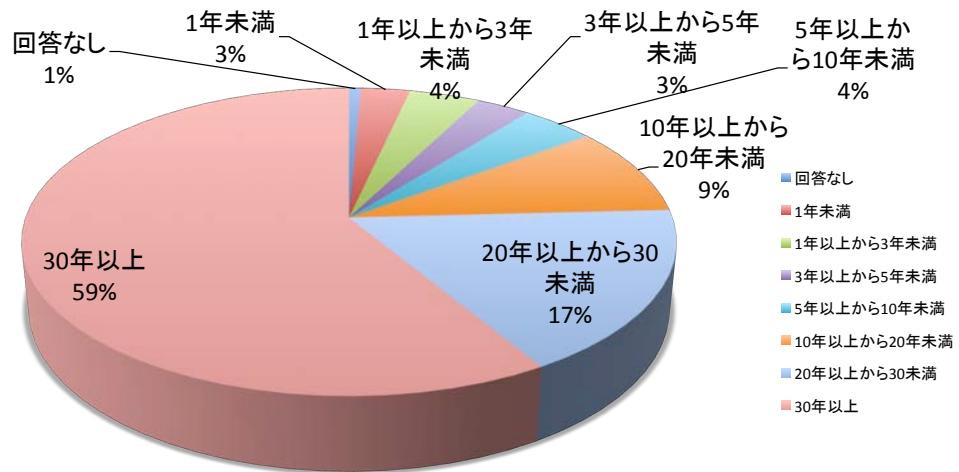
## 質問 I -3 結婚



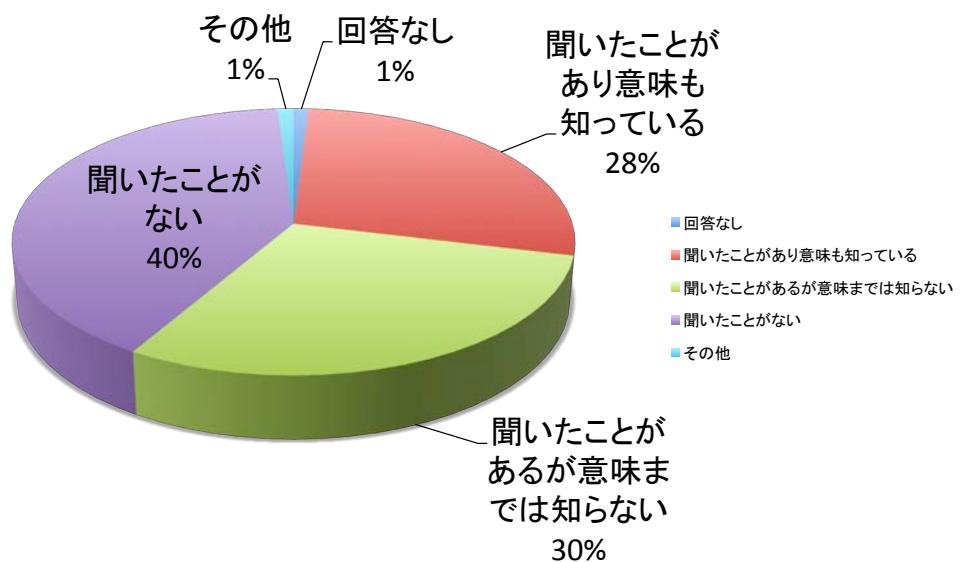
## 質問 I -4 外国に住んだことがありますか



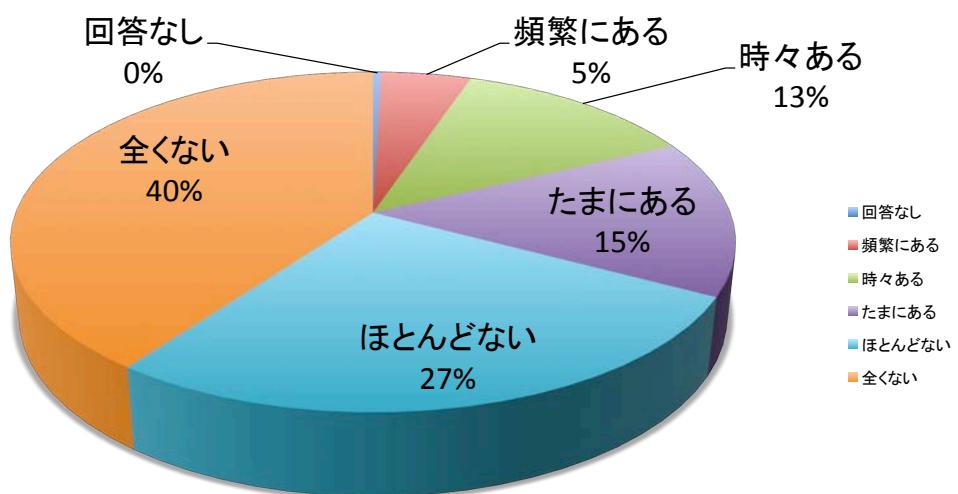
## 質問 I -5 下関に住んでどれくらいですか



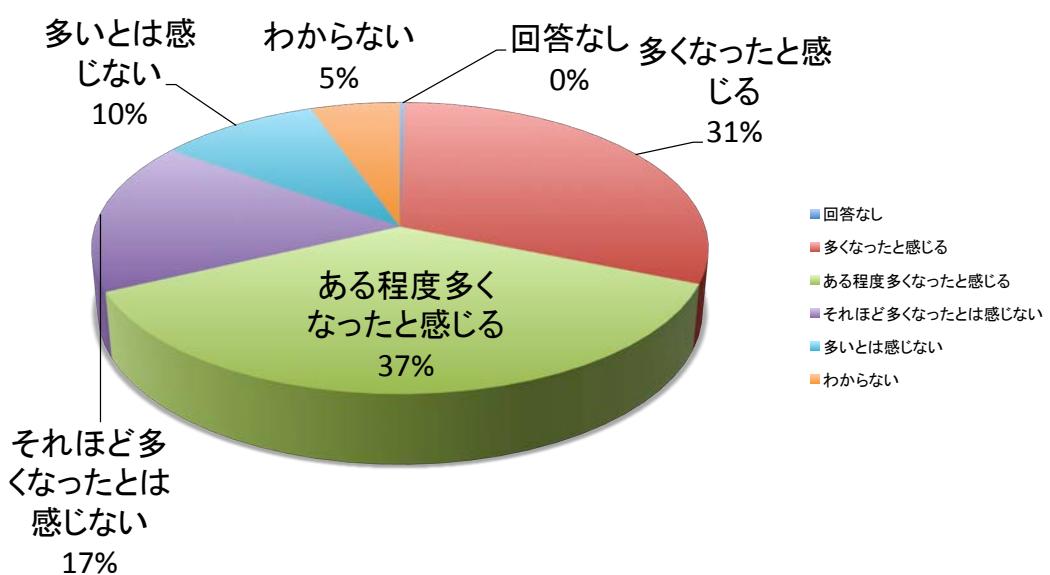
## 質問 II -1 多文化共生という言葉を知っていましたか



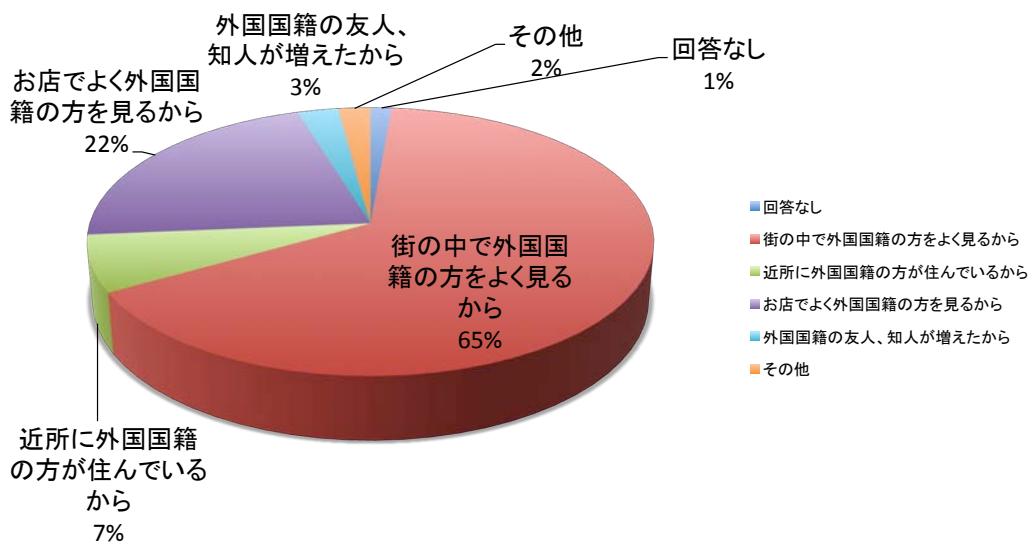
## 質問Ⅱ-2 外国国籍の方との付き合い はありますか



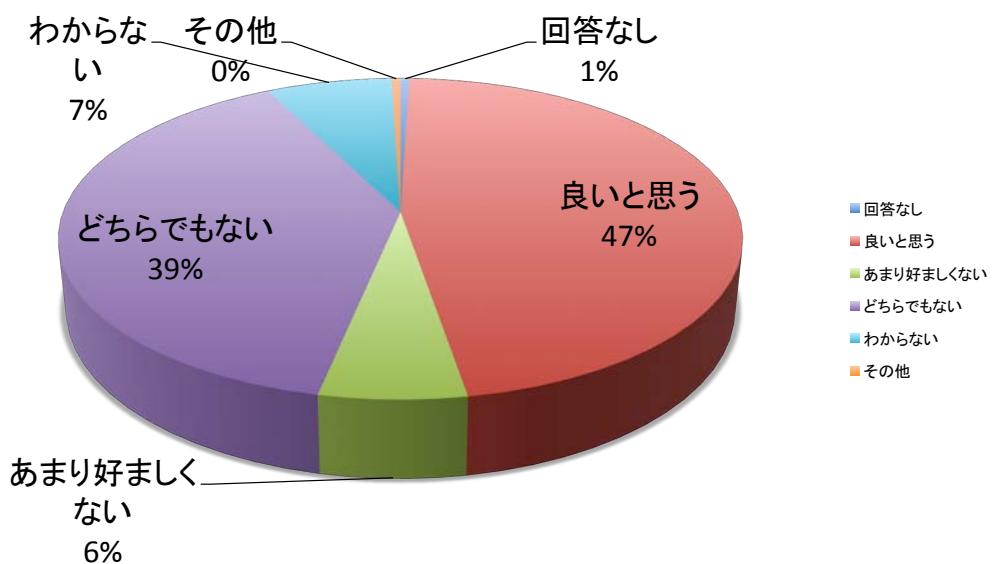
## 質問Ⅱ-3 外国国籍の方が多くなつた と感じることがありますか



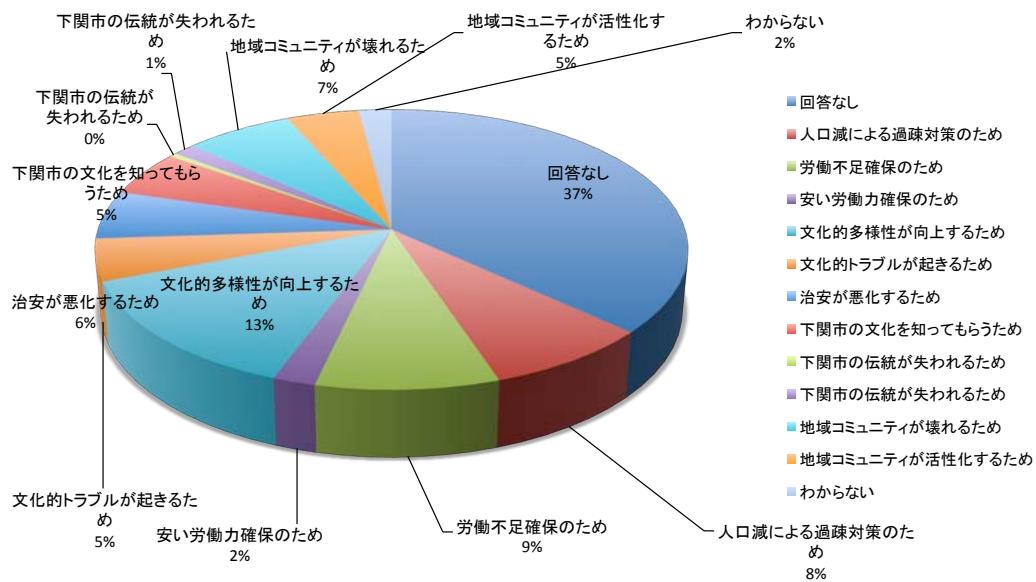
## 質問Ⅱ-4 多くなつたと感じる理由はなんですか



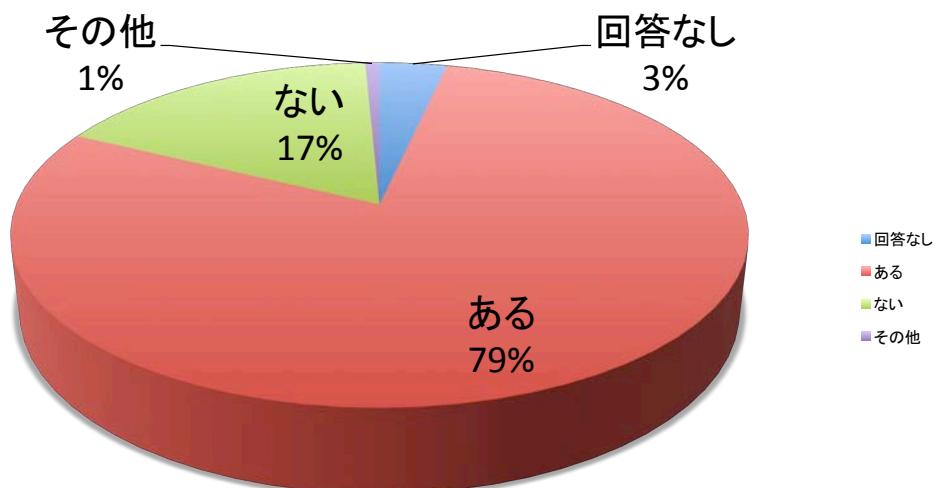
## 質問Ⅱ-5 外国国籍の方が下関に住むことをどう思いますか



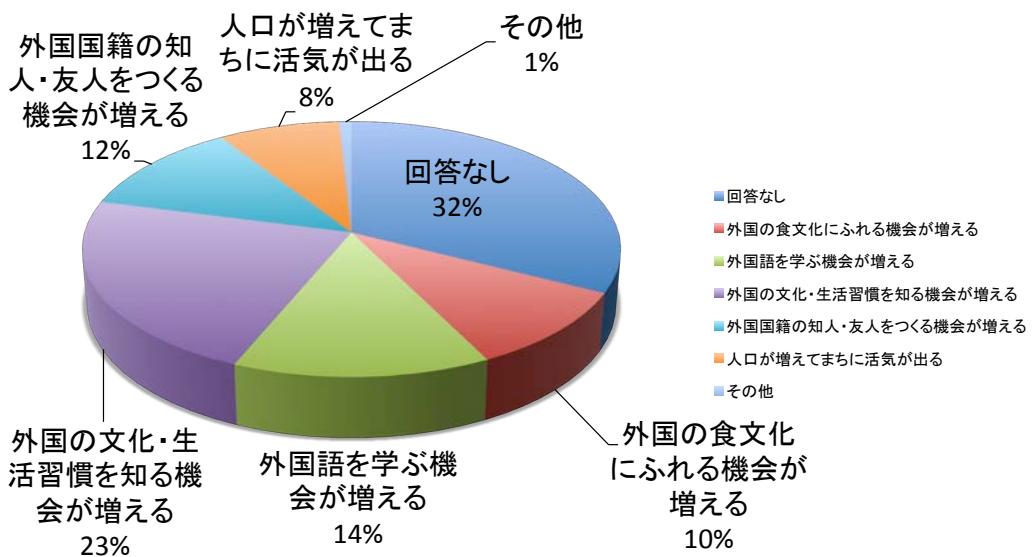
## 質問Ⅱ-6 その理由はなんですか



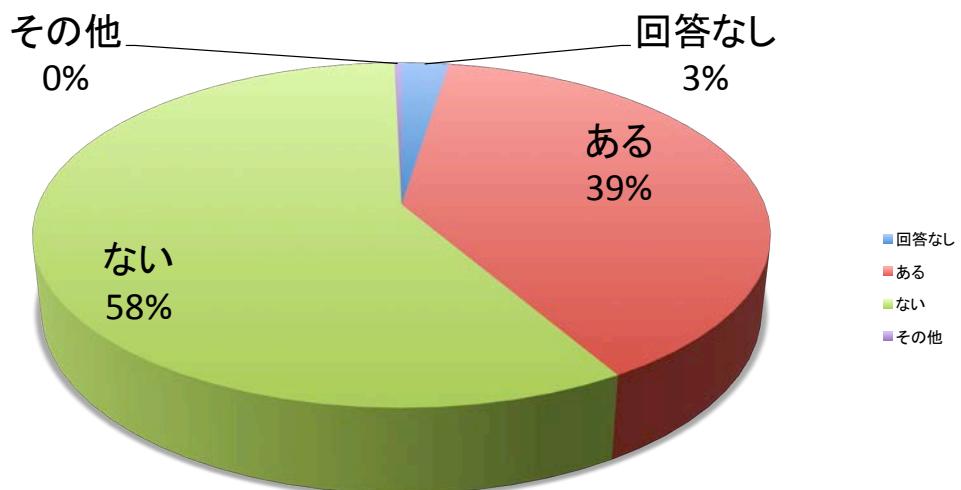
## 質問Ⅱ-7 外国国籍の方と共生するといいことがあると思いますか



## 質問Ⅱ-8 それはどのようないいことですか



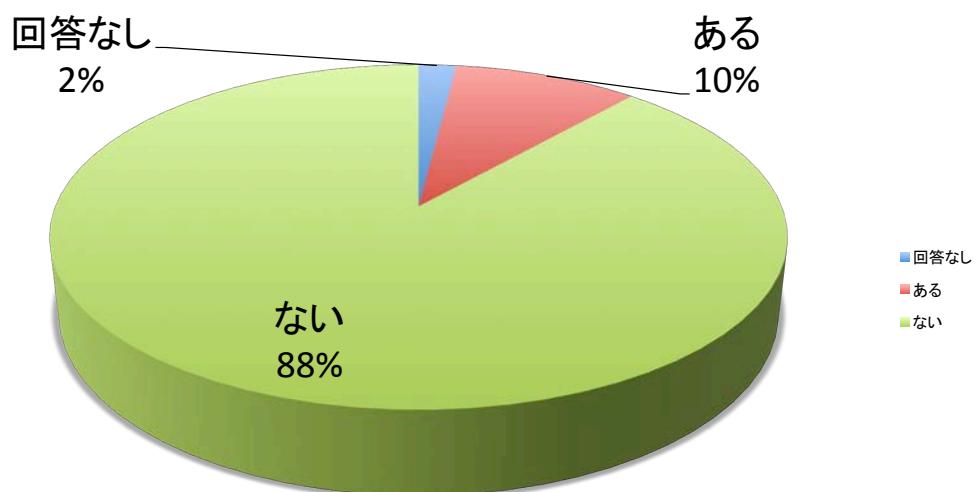
## 質問Ⅱ-9 外国国籍の方に対して不安を感じたことがありますか



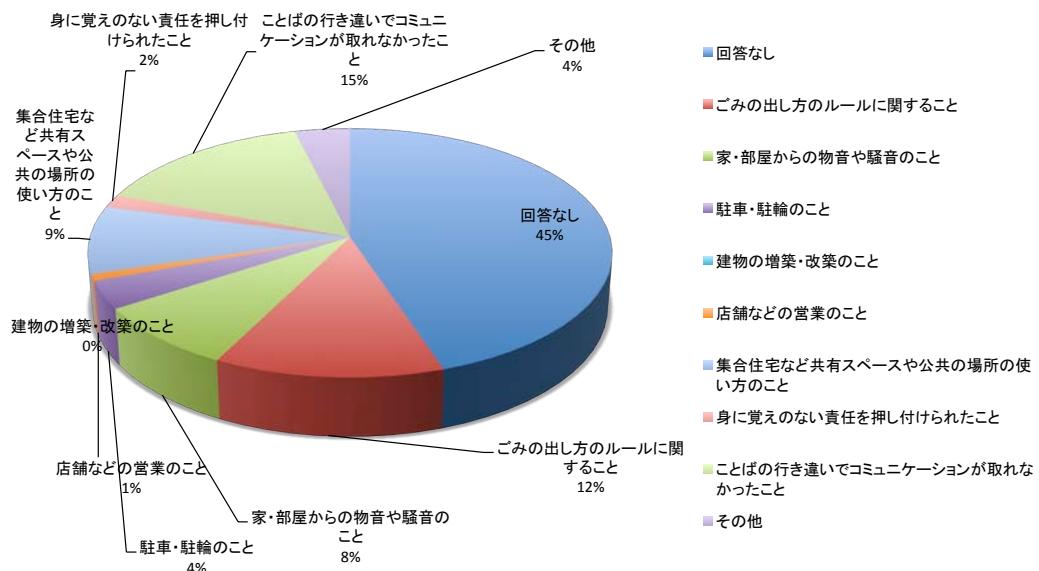
## 質問Ⅱ-10 どのような不安を感じましたか(記述)

- ・言葉や文化の違い
- ・マナーの違い
- ・治安の悪化に不安がある
- ・報道で見られる外国人による犯罪が増える恐れ

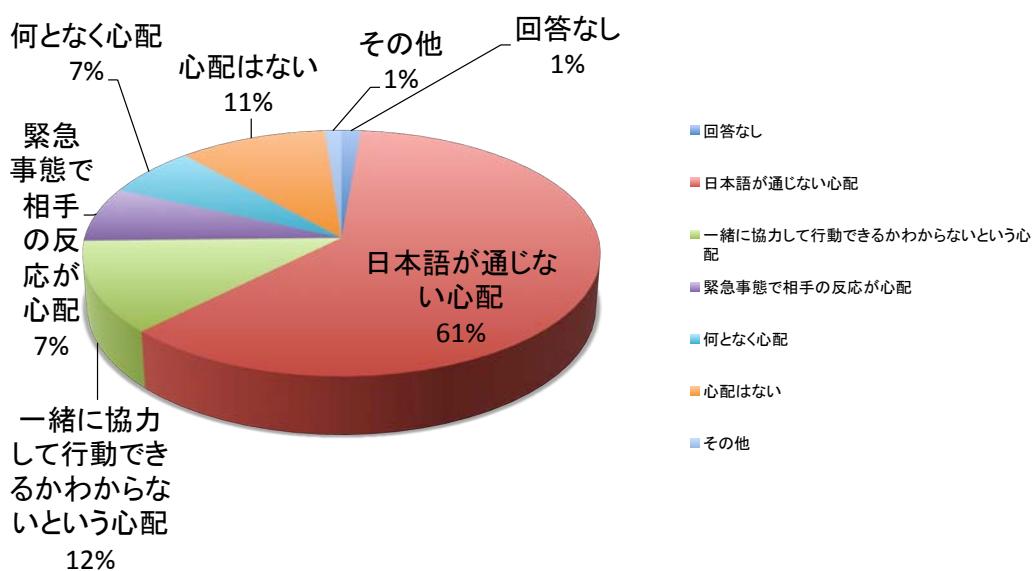
## 質問Ⅱ-11 近くに住む外国国籍の方との関係で困った経験はありますか



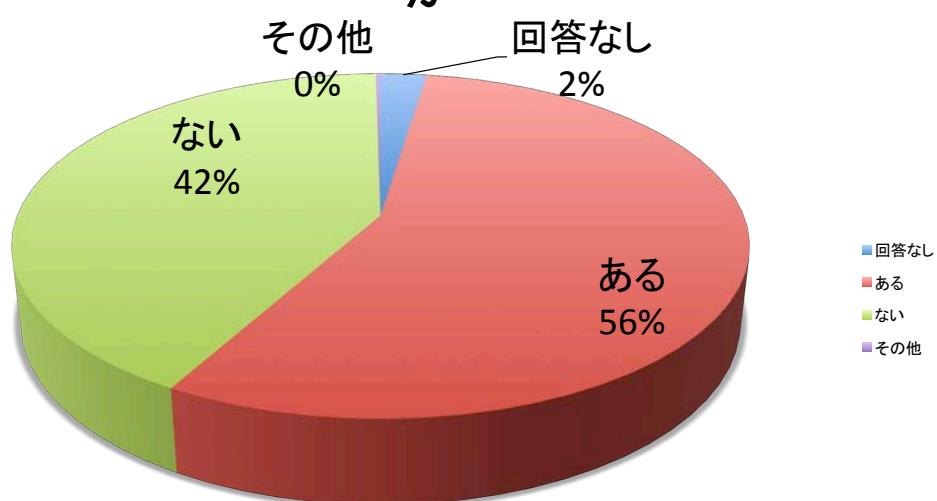
## 質問Ⅱ-12 それはどのような困ったことですか



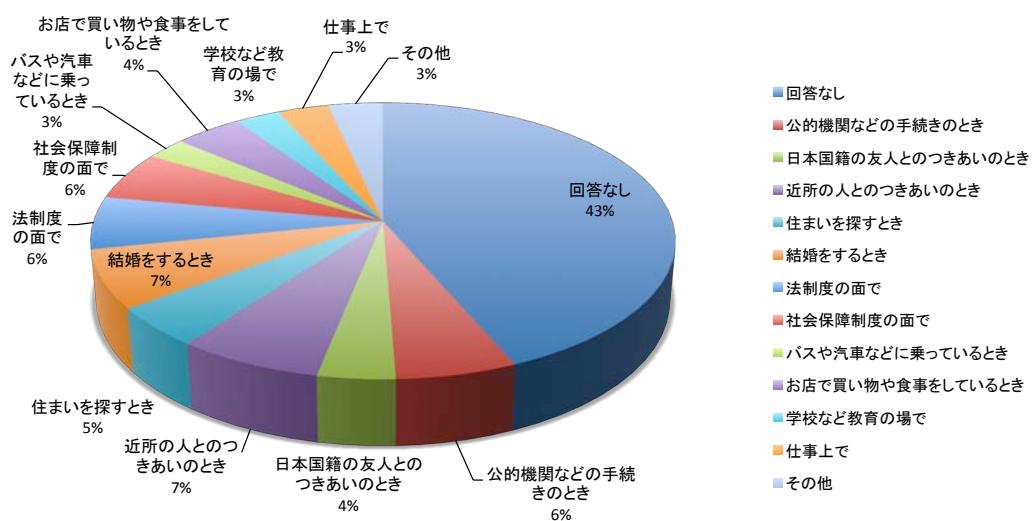
## 質問Ⅱ-13 地震などの災害が起きた時に、外国籍の方と一緒に避難する上で、どのような心配があると思いますか



## 質問Ⅱ-14 日本国籍の方には外国戸籍の方に対して偏見や差別があると思いますか



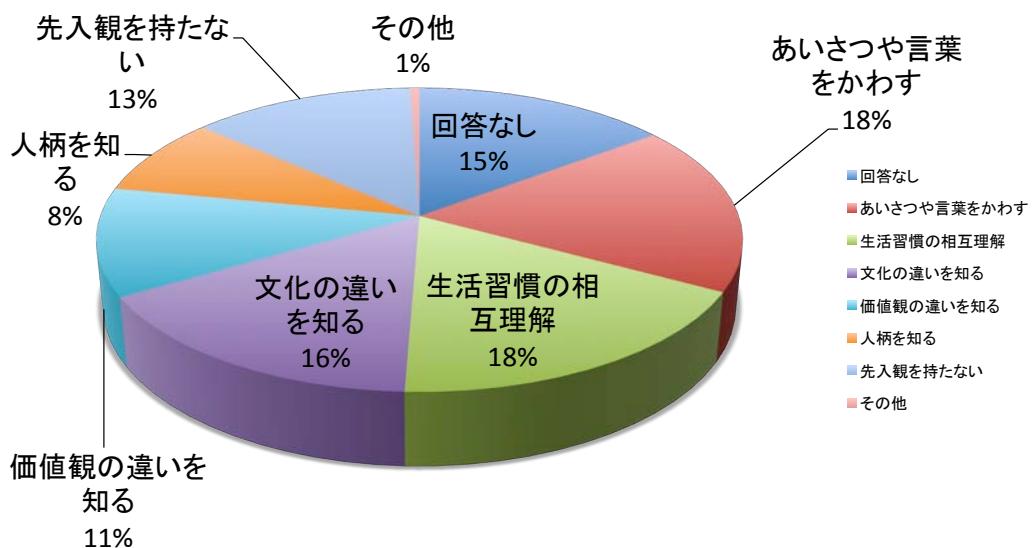
## 質問Ⅱ-15 あなたはどのような状況の中で差別や偏見を感じましたか



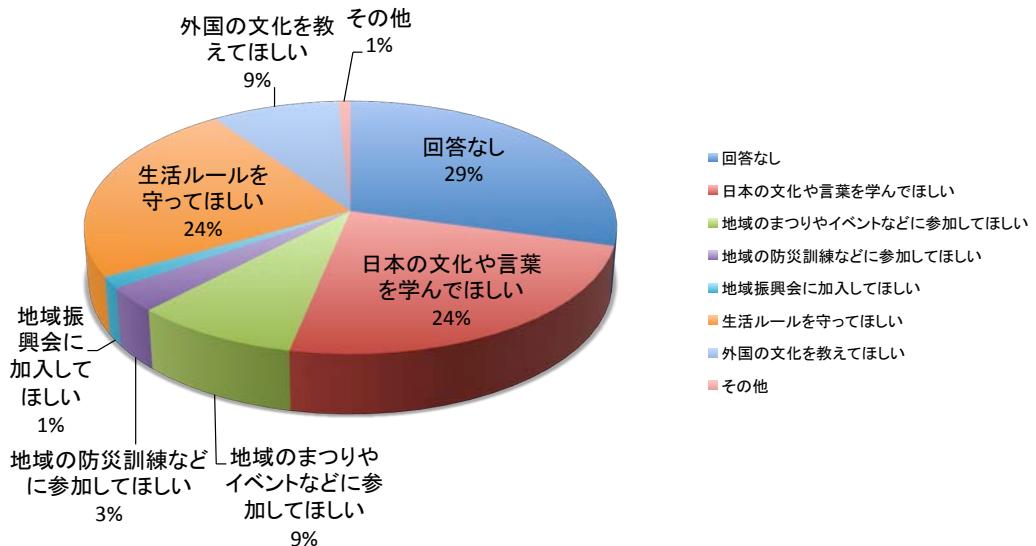
## 質問Ⅱ-16 それはどのような差別や偏見ですか。ご自由にお書きください。(記述)

- ・先入観によるもの
- ・文化の違い、言葉の違い
- ・歴史を知らないから勘違いをする
- ・マナーが悪い
- ・部屋を借りにくいと聞いたことがある
- ・メディアによるマイナスイメージ
- ・悪いことをする人が多いと思われる
- ・SNS上の差別発言

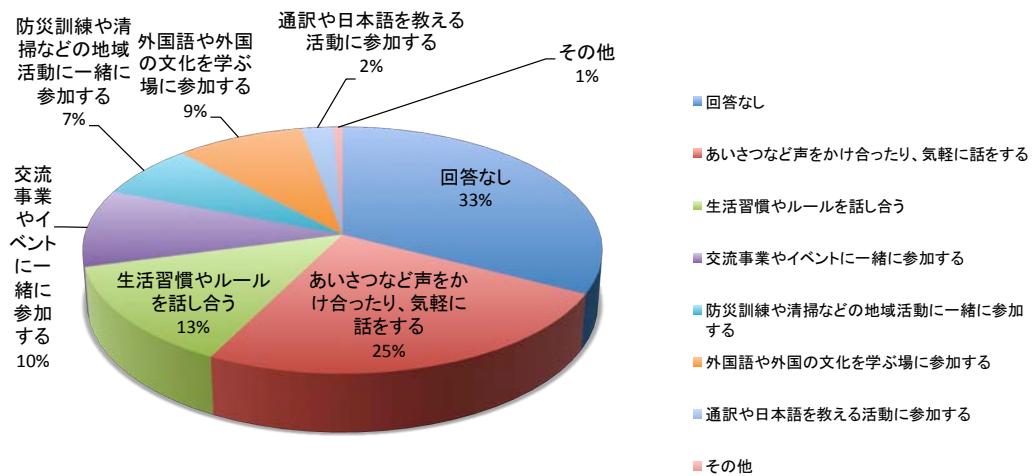
## 質問Ⅲ-1 あなたは地域で外国国籍の方と生活していく上で大切なことは何だと思いますか



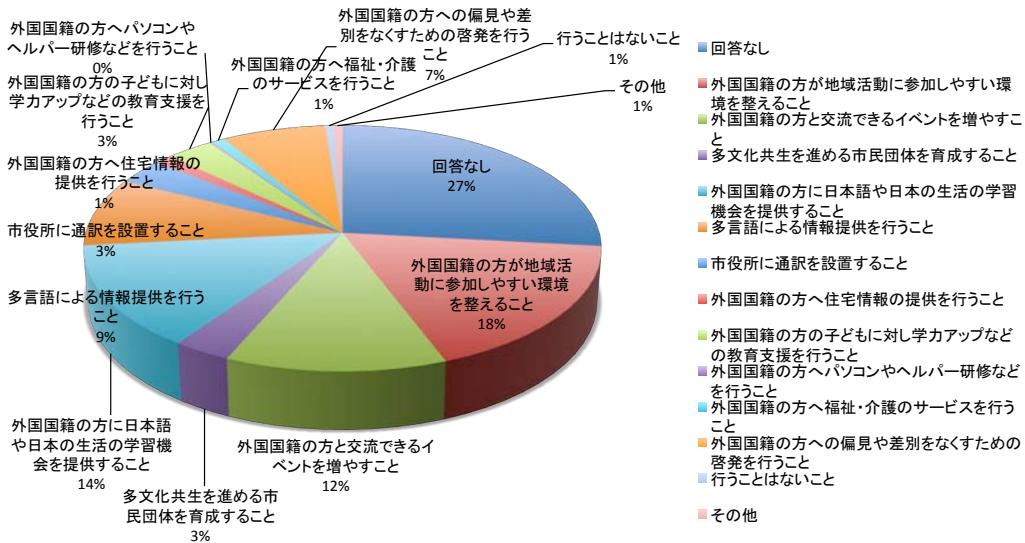
### 質問III-2 あなたは外国国籍の方と一緒に暮らすために、外国国籍の方に何をしてほしいですか



### 質問III-3 外国国籍の方とともに生きていくまちづくりをすすめるため、あなたは何ができると思いますか



### 質問Ⅲ-4 あなたは外国国籍の方も日本国籍の方も共に暮らしやすい多文化共生のまちづくりを進めるうえで、市はどのようなことを行うべきだと思いますか

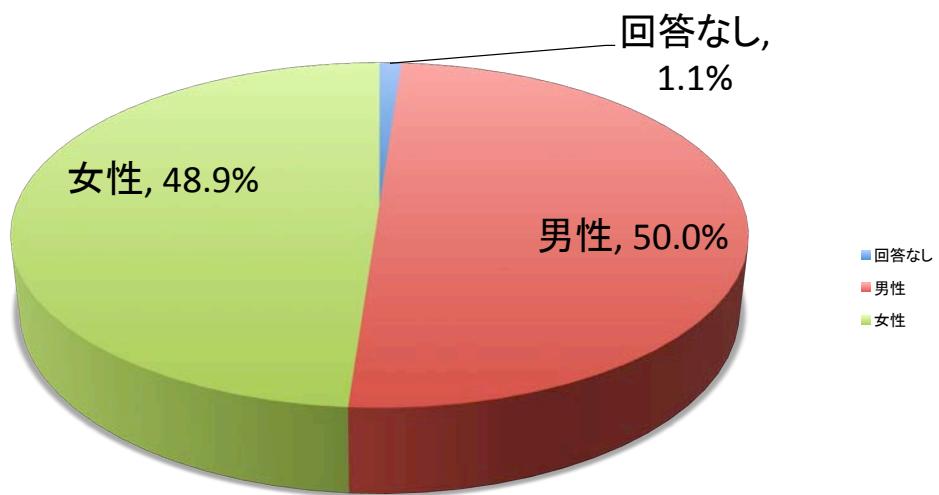


### 質問Ⅳ その他のご意見をご自由にお書きください(記述)

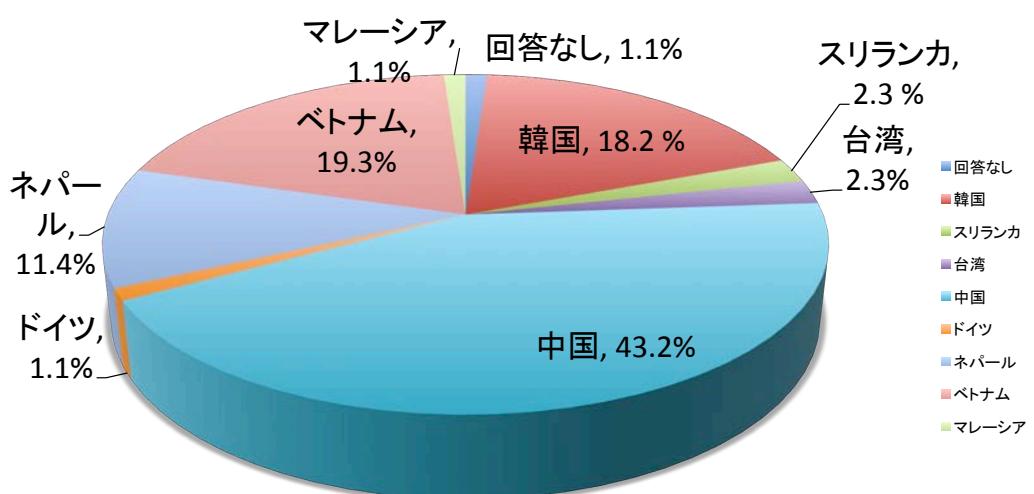
- 外国人に自然に手を差し伸べる町がいい
- 多文化共生への期待
- 日本の良さも理解しつつ他国の良さも学んでいきたい
- 偏見、言葉、文化に不安を感じる。宗教民族対立が不安。
- 外国人の受け入れの環境

## 市民アンケート(外国人)

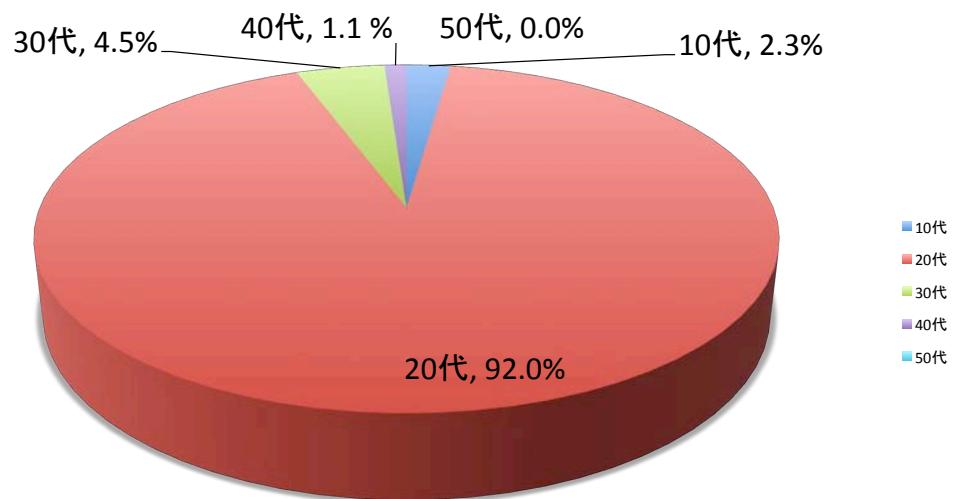
## 質問 I-1 性別



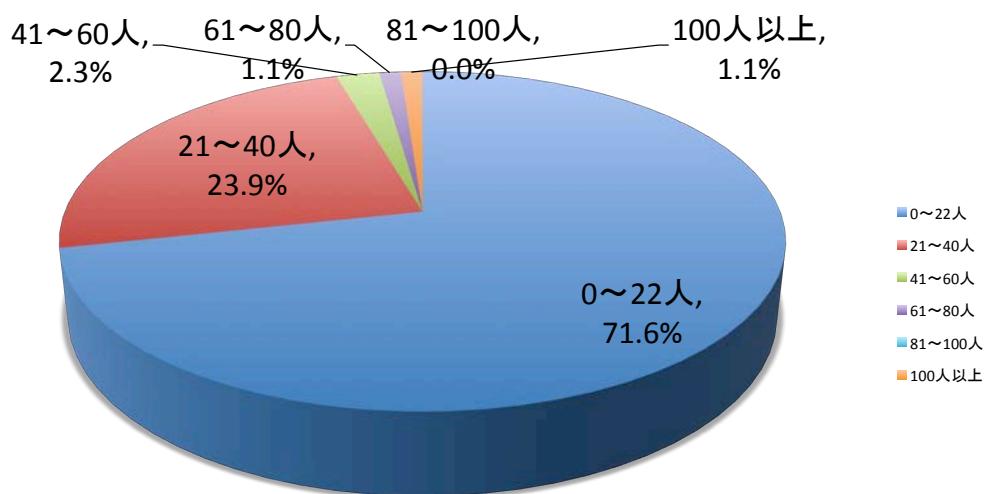
## 質問 I-2 国籍



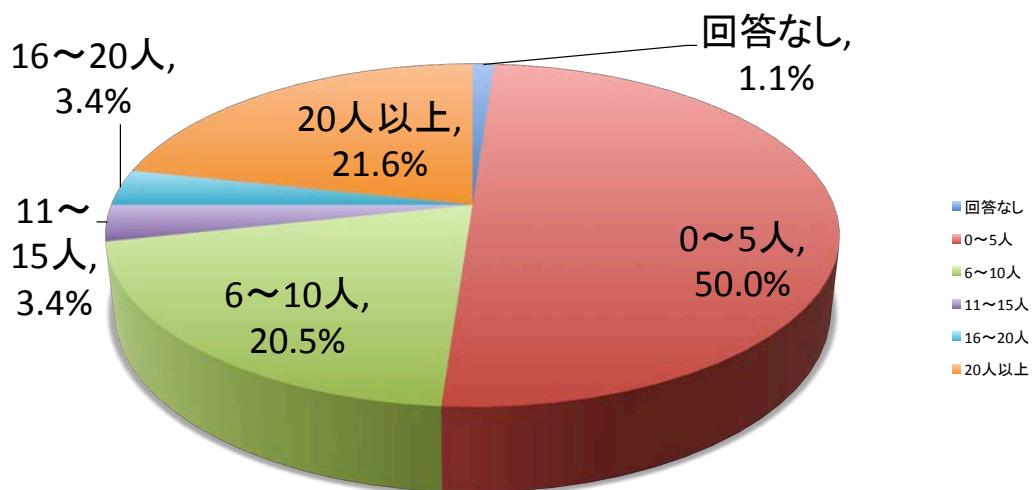
### 質問 I -3 年齢



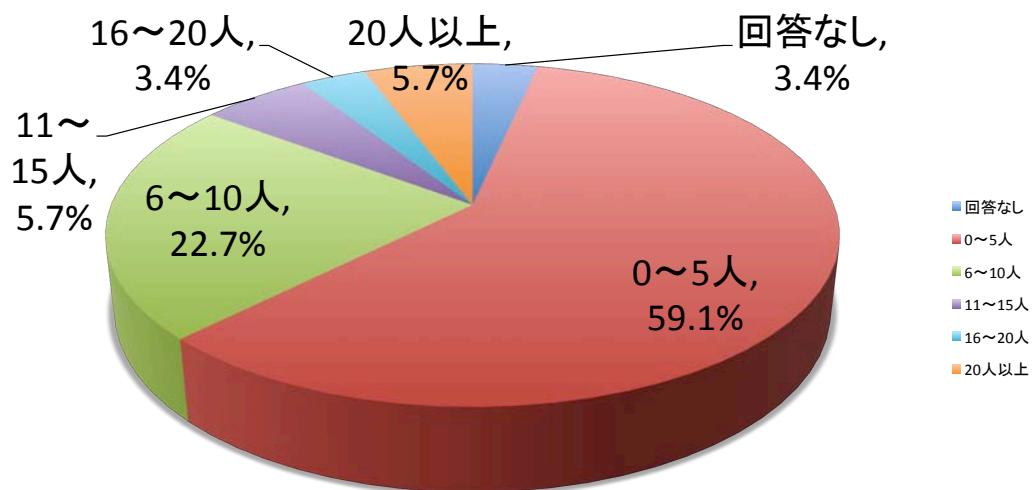
### 質問 I -4 あなたに日本人の友人はいますか？



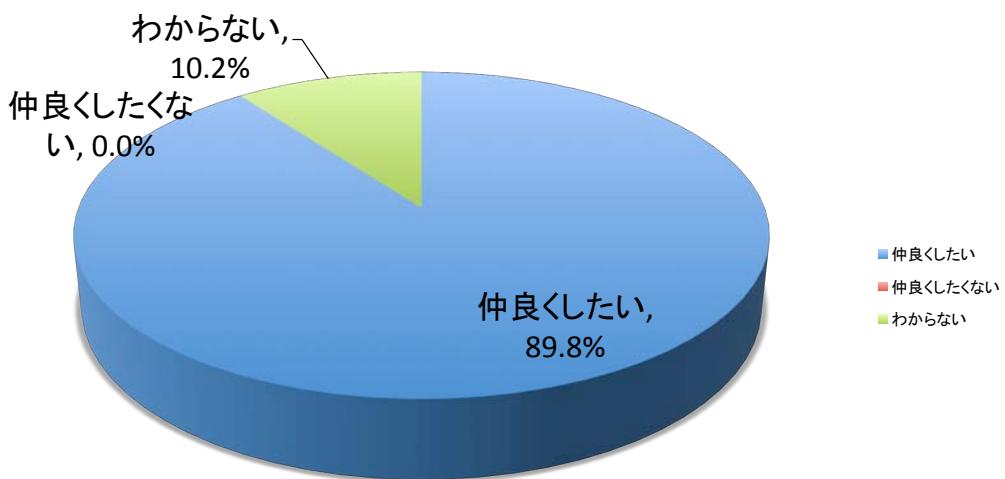
## 質問 I-5 あなたは同じ国の人との付き合いはありますか?



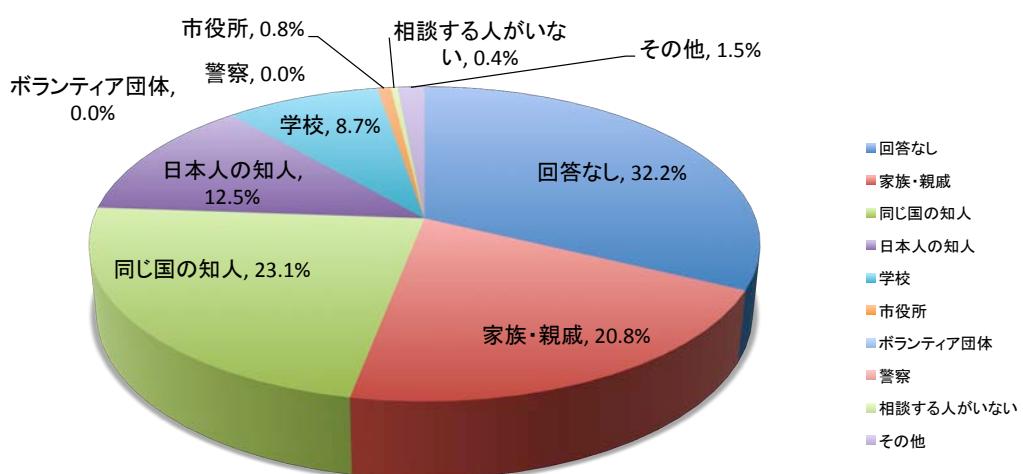
## 質問 I-6 あなたは日本人以外で他の国の人との付き合いはありますか?



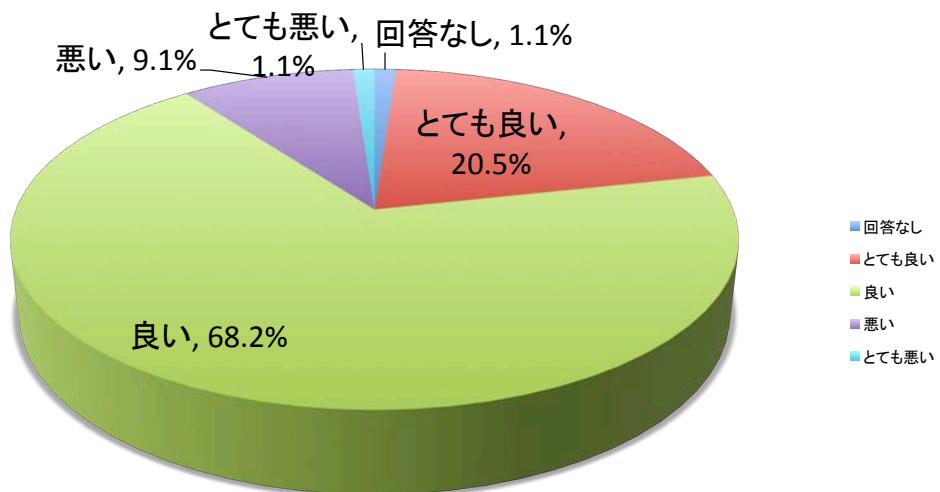
## 質問 I-7 あなたは日本人と仲良くなりたいですか？



## 質問 I-8 あなたは困ったときに相談する相手は次のどれですか？



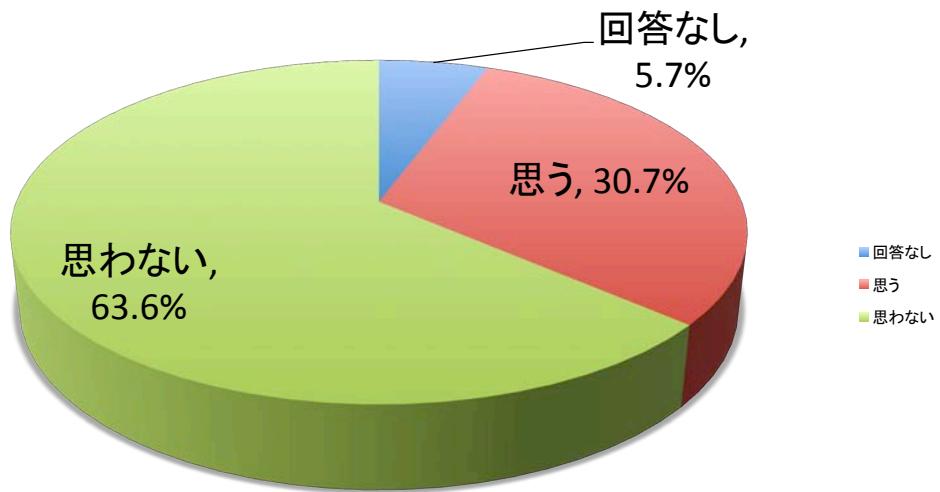
## 質問 I -9 あなたは下関市をどのように思っていますか？



## 質問 I -10 問9のいずれかに○をした理由を、ご自由にお書きください。

- ・人が優しくて、親切
- ・静かで災害が少ない
- ・環境が良い
- ・静かすぎる
- ・遊ぶところが少ない

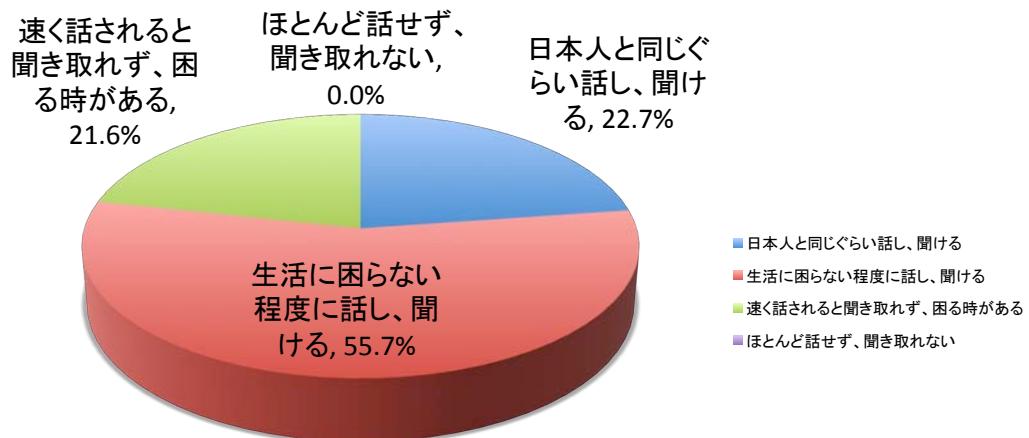
## 質問 I -11 あなたは卒業後に下関市に住んでみたいと思いますか？



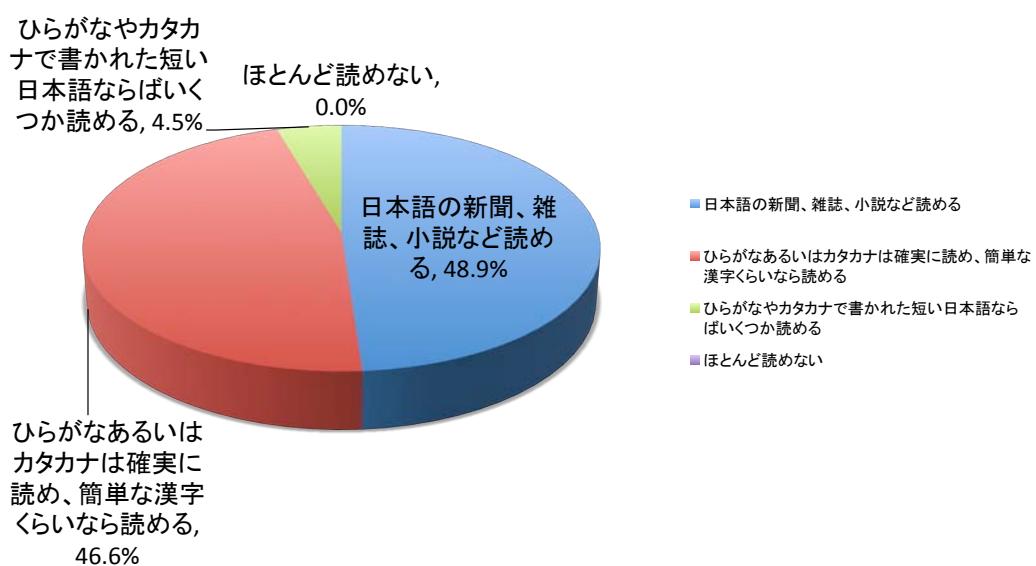
## 質問 I -12 問11のいずれかに○をした理由を、ご自由にお書きください。

- ・ 下関だけではなく、他の都市にも住んでみたい
- ・ 不便だから、都会に住みたい
- ・ 就職のため、他都市に行かざるを得ない
- ・ 住みたいが、卒業後一人では難しい
- ・ 帰国が決まっているため、住めない

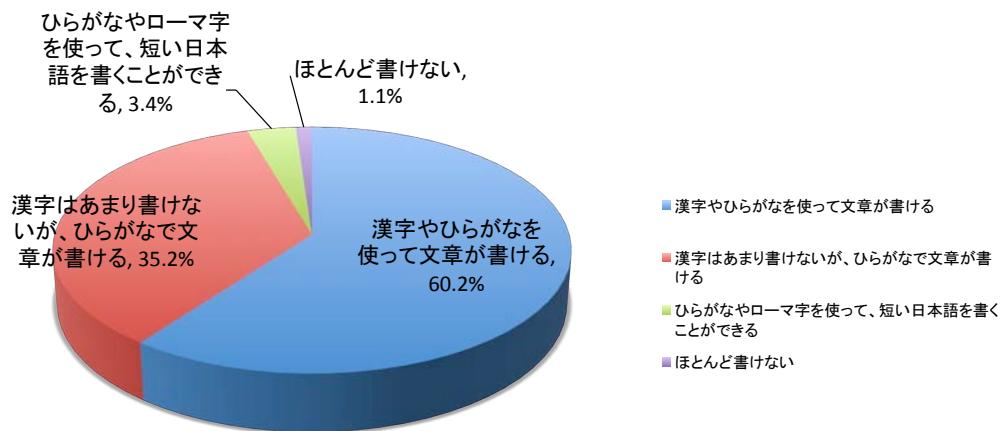
## 質問Ⅱ-1 あなたは日本語がどれくらいわかりますか



## あなたは日本語がどれくらいわかりますか 【読むこと】



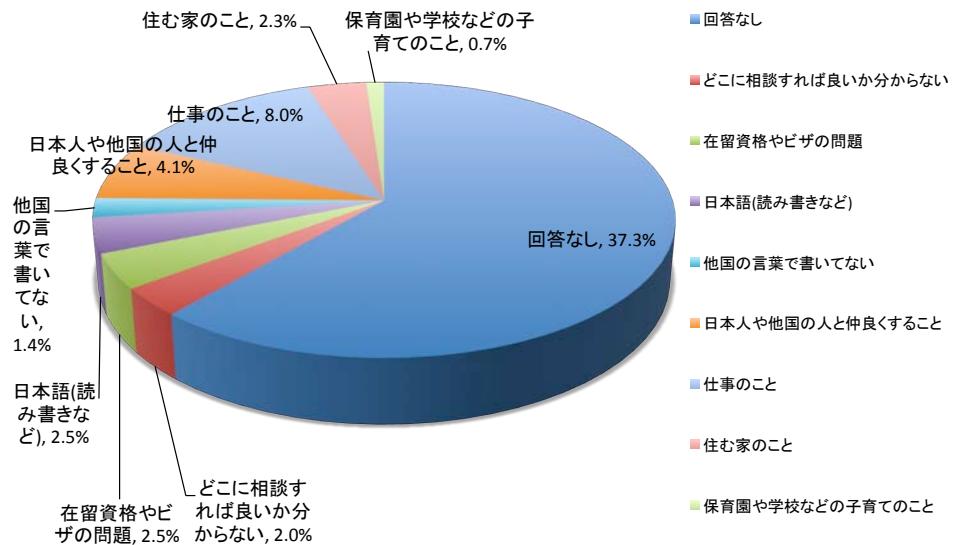
# あなたは日本語がどれくらいわかりますか 【書くこと】



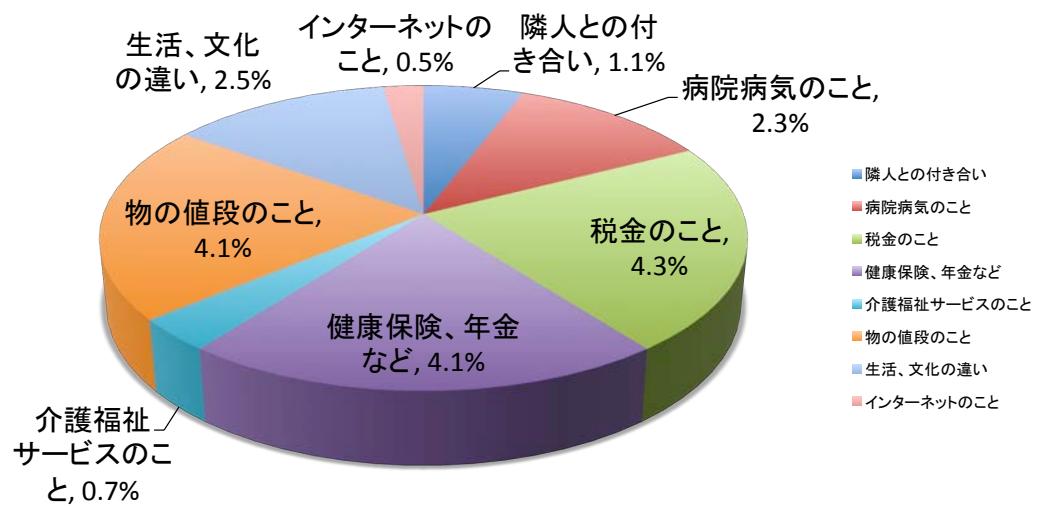
質問Ⅱ-2 あなたの日本語に対する思い  
を教えて下さい。

- ・ 漢字が難しい
- ・ 若者言葉が難しい
- ・ 日本語が好き
- ・ 日本語をもっと上手になりたい

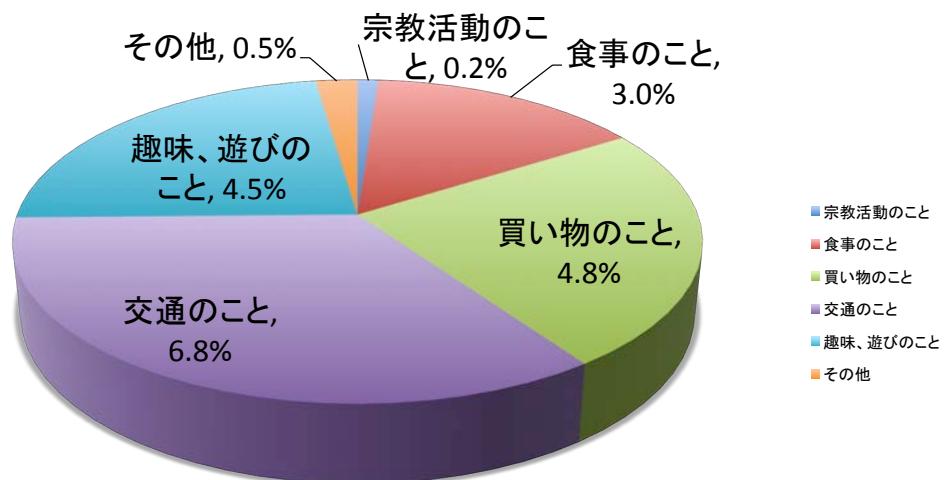
質問Ⅲ-1 あなたが今の下関市の暮らしの中で困っていることや将来下関市に住むとしたら気になることは次のどれですか(その1)



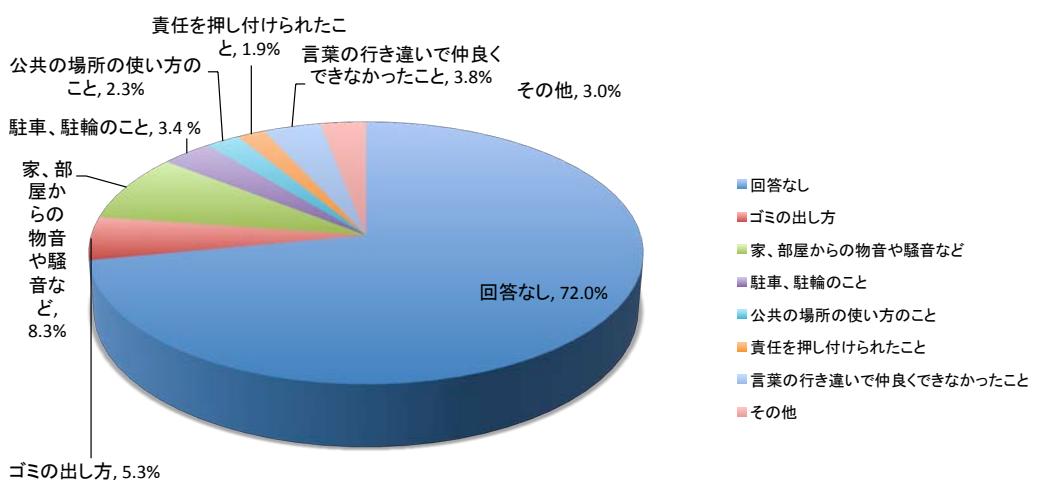
あなたが今の下関市の暮らしの中で困っていることや将来下関市に住むとしたら気になることは次のどれですか(その2)



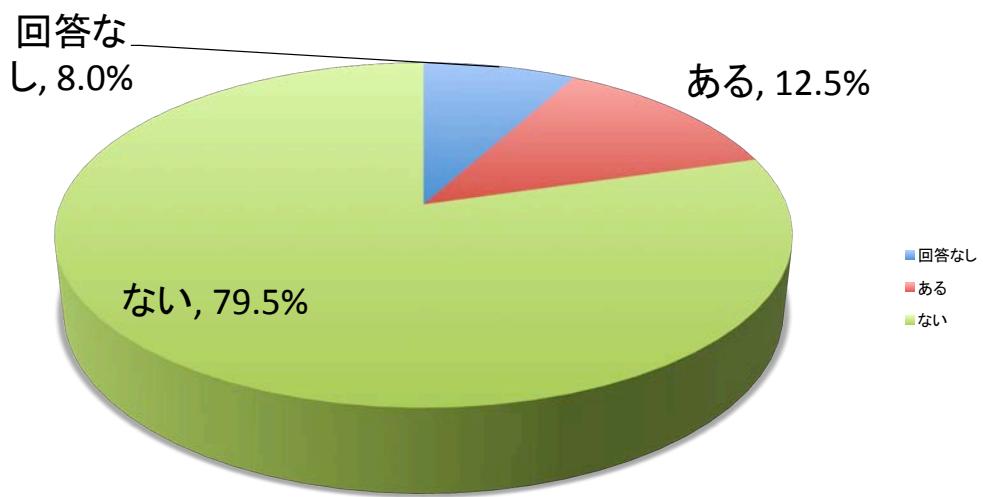
あなたが今の下関市の暮らしの中で困っていることや将来下関市に住むとしたら気になることは次のどれですか(その3)



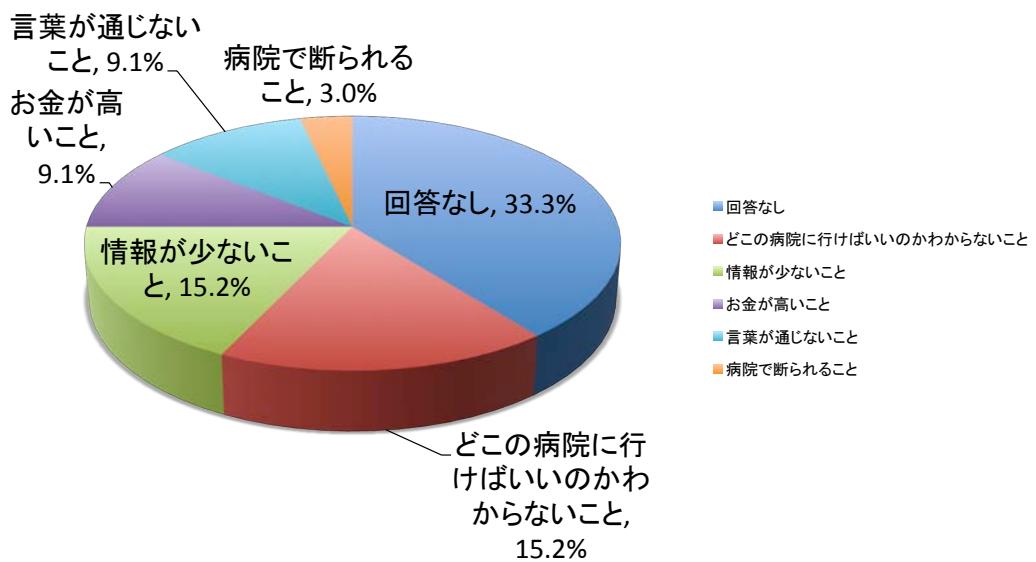
質問Ⅲ-2 あなたは今までに、近くに住む人との関係で困ったことは次のどれですか



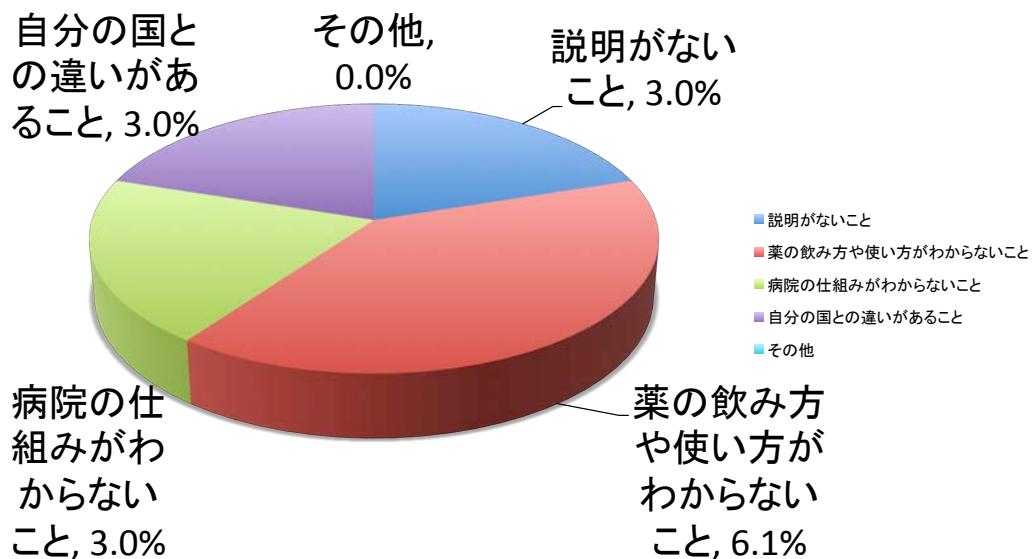
質問Ⅲ-3 あなたは下関市の病院で困ったことはありますか



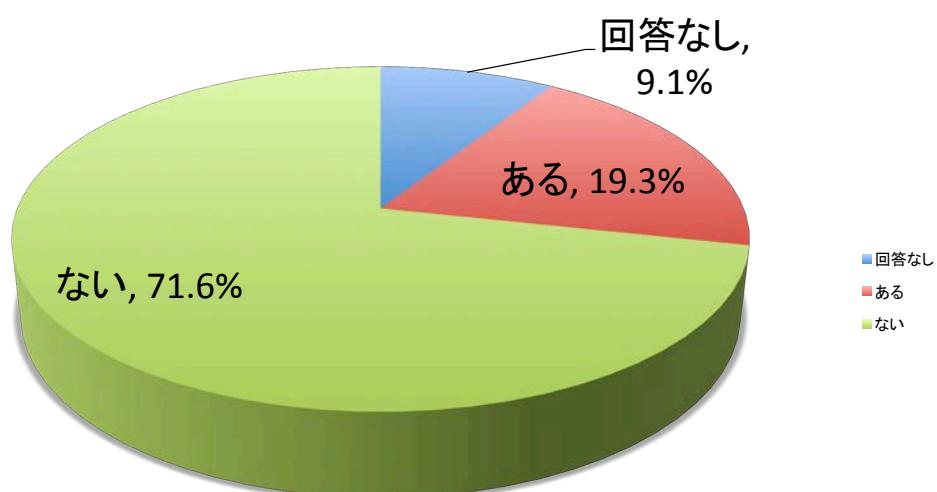
質問Ⅲ-4 問3で「①ある」に○をされた方にお聞きします。困ったことは次のうちどれですか(その1)



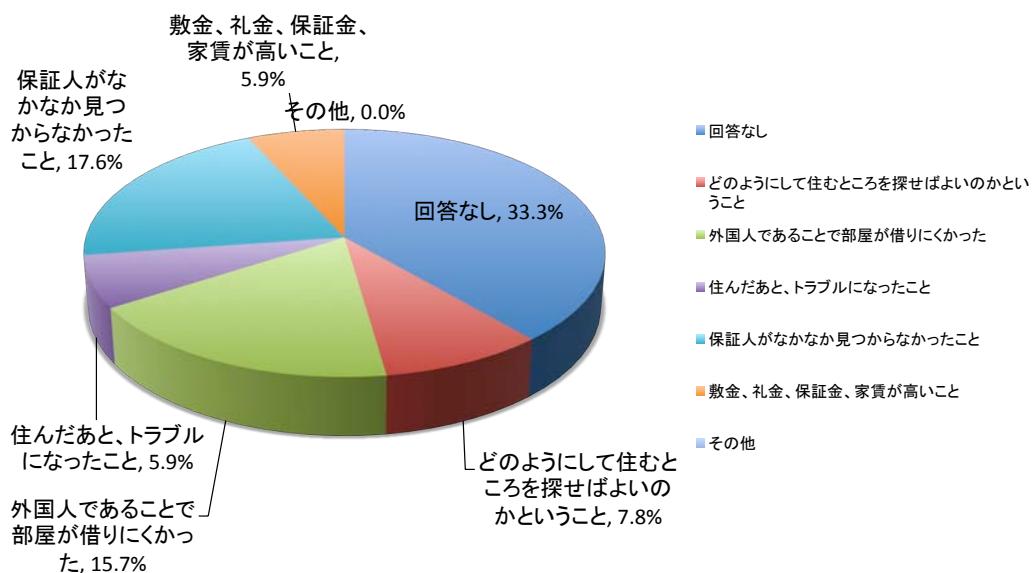
問3で「①ある」に○をされた方にお聞きします。  
困ったことは次のうちどれですか(その2)



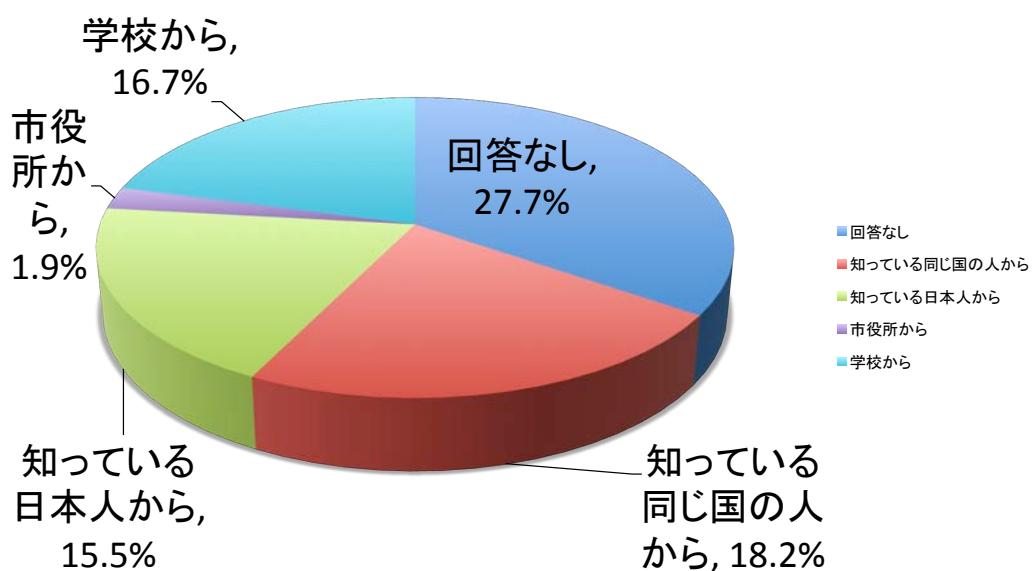
質問Ⅲ-5 あなたが住むところを探すとき、または住んだあとで困ったことはありますか



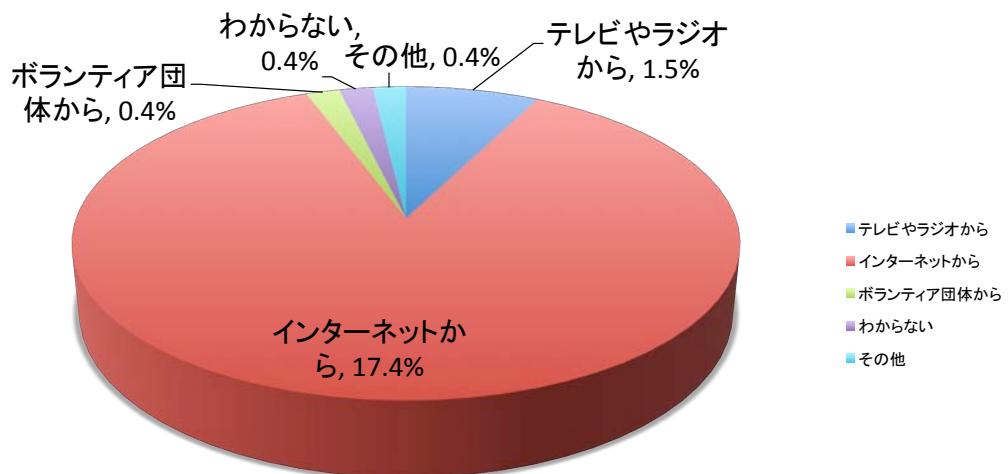
質問Ⅲ-6 問5で「①ある」に○をされた方にお聞きします。  
困ったことは次のうちどれですか



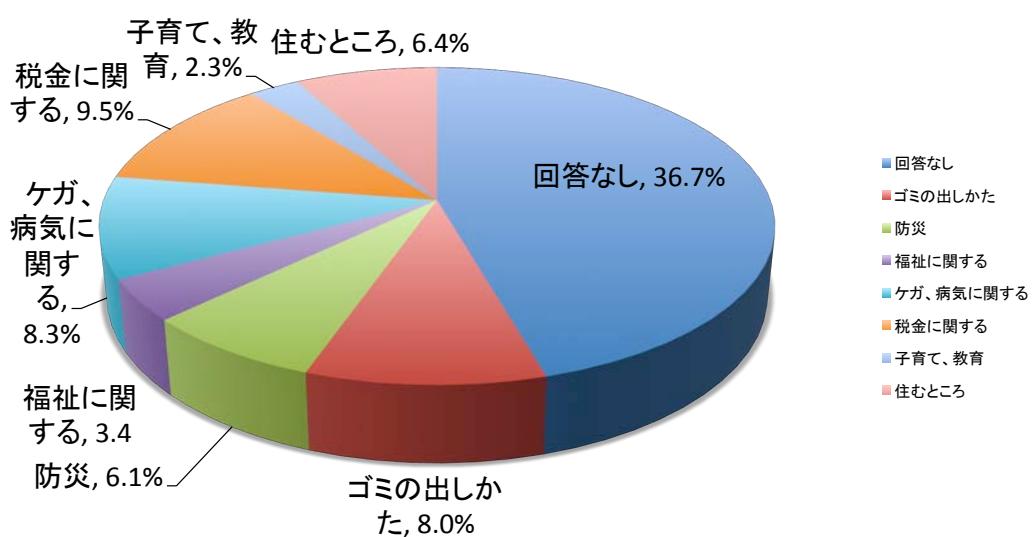
質問Ⅲ-7 あなたが生活するための情報を知る方法は、次のどれですか(その1)



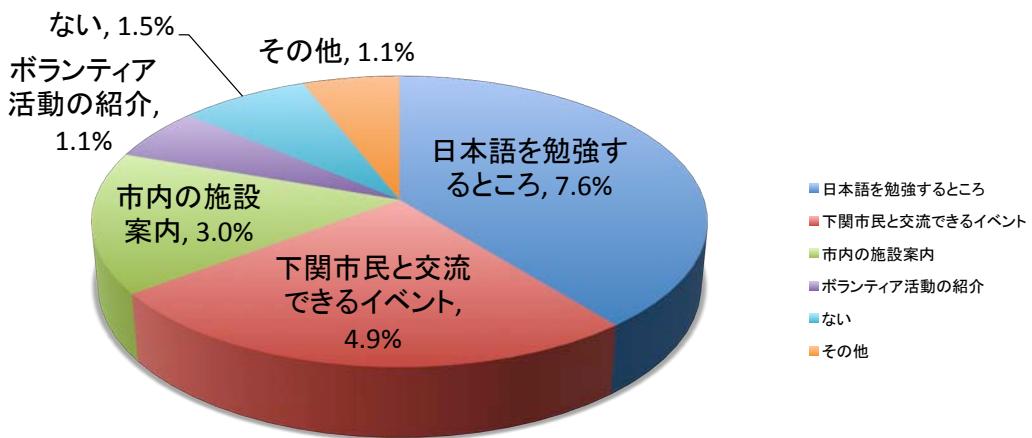
## あなたが生活するための情報を知る方法は、次のどれですか(その2)



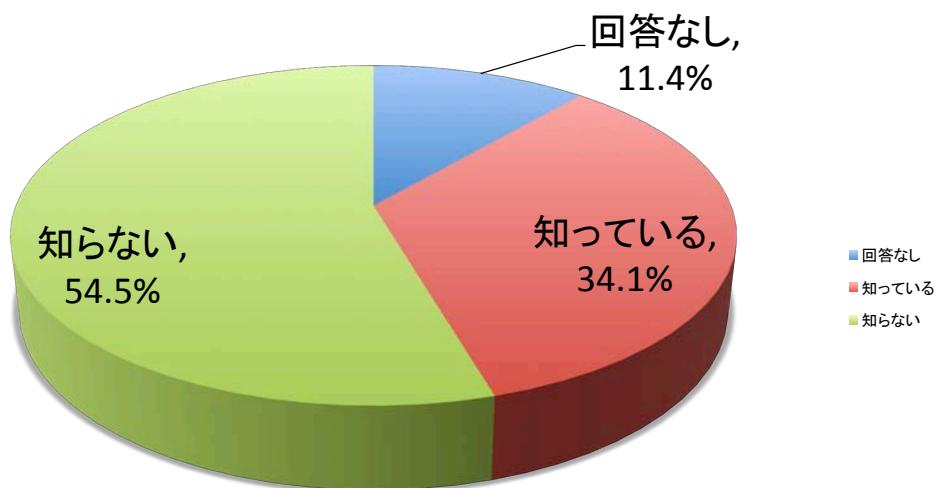
## 質問Ⅲ-8 あなたは下関市で生活していく中で必要な情報は、次のどれですか(その1)



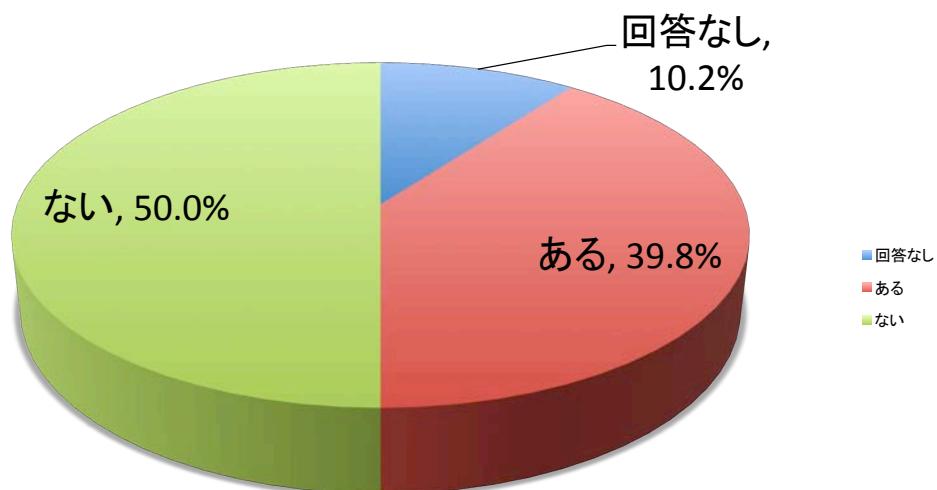
## あなたは下関市で生活していく中で必要な情報は、次のどれですか(その2)



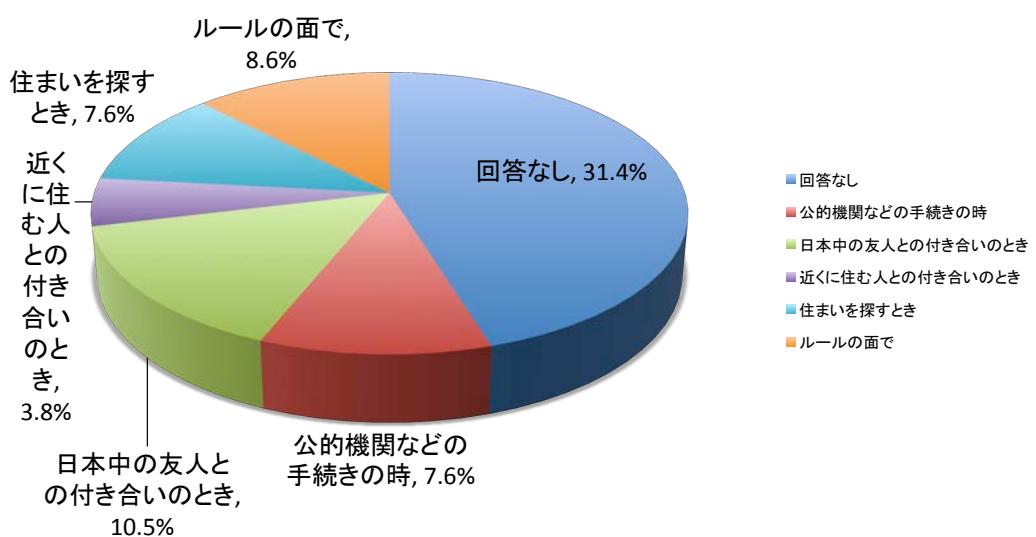
## 質問Ⅲ-9 あなたは地震や台風などの災害のとき、住んでいる地域の避難場所を知っていますか



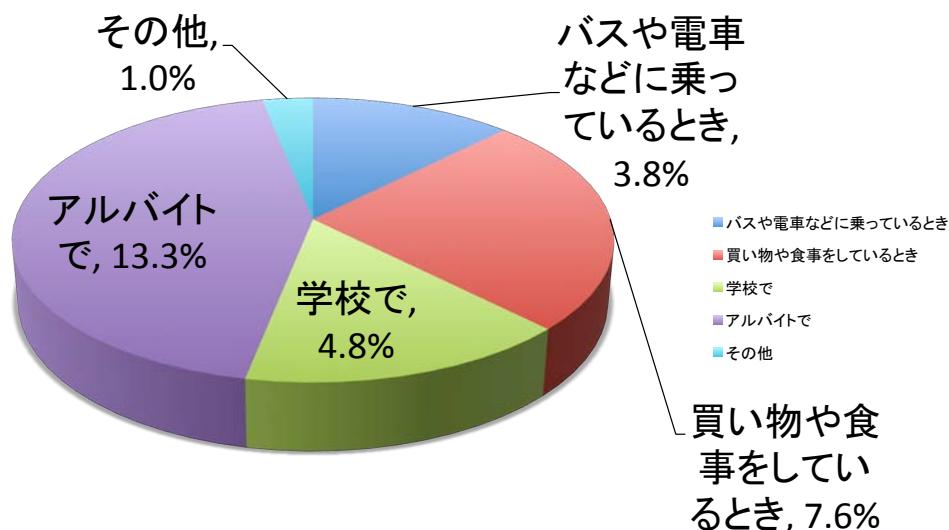
質問III-10 あなたは外国人であるということ  
で差別を感じたことがありますか



質問III-11 問10で「①ある」に○をされた方にお聞きします。  
あなたが差別を感じたのは、次のどれですか(その1)



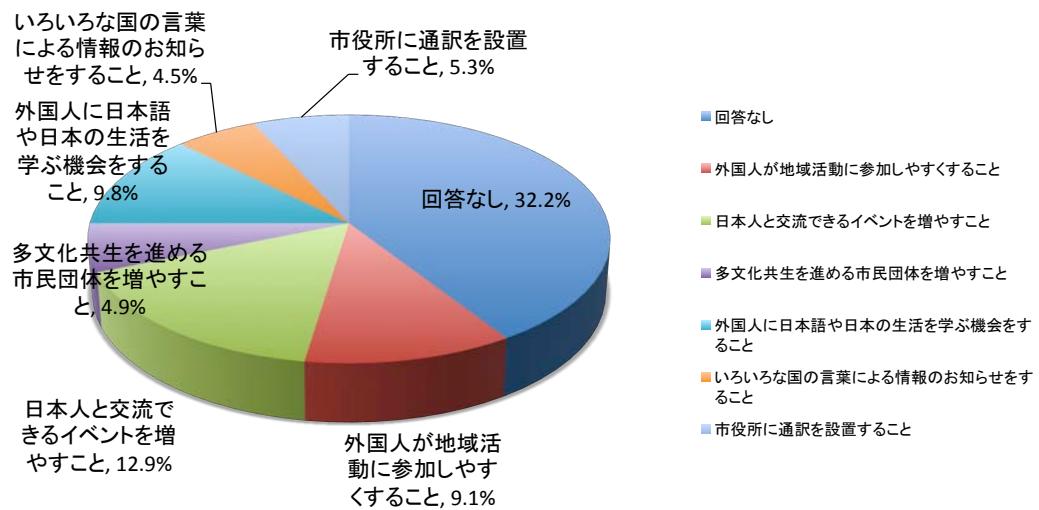
問10で「①ある」に○をされた方にお聞きします。あなたが差別を感じたのは、次のどれですか(その2)



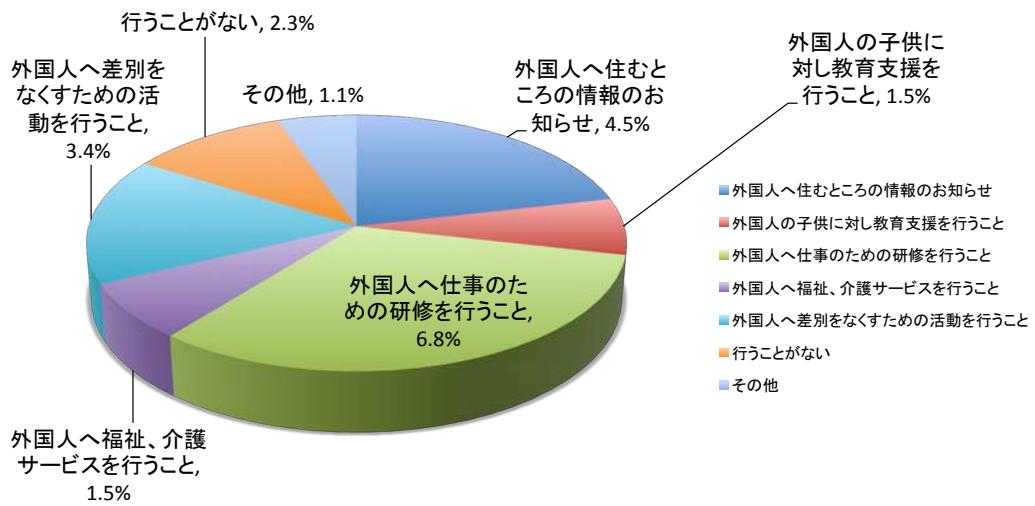
質問III-12 あなたが受けた差別について、  
ご自由にお書きください

- 外国人と言う理由で、部屋を貸してくれなかつた
- アルバイト先で嫌がらせを受けた
- 交流をしてくれない
- 日本人との態度が違う

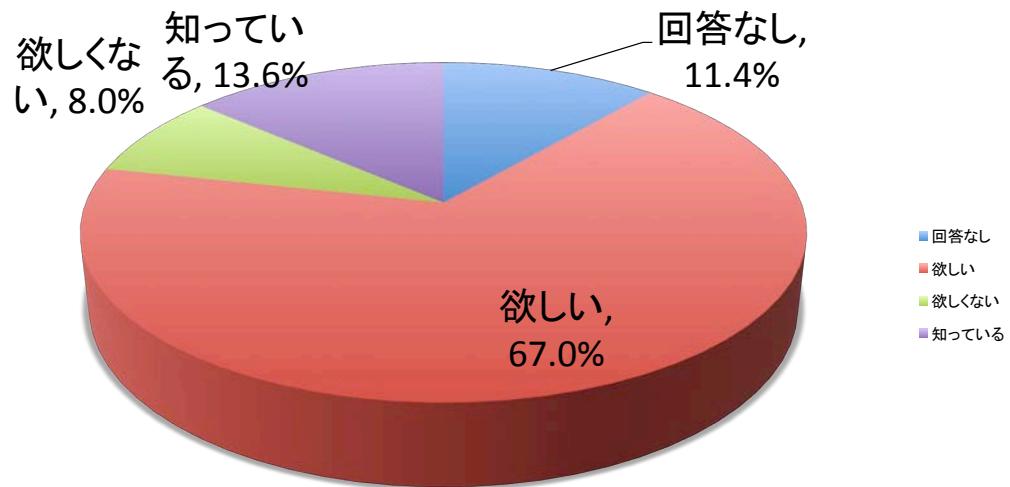
質問IV-1 あなたは外国人も日本人も一緒に暮らしやすい、多文化共生のまちづくりには下関市はどのように行うべきだと思いますか(その1)



あなたは外国人も日本人も一緒に暮らしやすい、多文化共生のまちづくりには下関市はどのように行うべきだと思いますか(その2)



質問IV-2 あなたは住んでいる地域のお祭りや行事の情報が欲しいですか



質問V そのほかのご意見をご自由にお書きください

- ・ 下関は住みやすい
- ・ 日本が好きになった
- ・ 卒業した先輩はほとんど県外で就職したので、市内の情報提供が欲しい
- ・ 食事処やスーパー、遊ぶところが少ない
- ・ 就職先を増やして欲しい

---

## アンケート調査結果

---

### 調査結果：

今回の市民アンケート実施により、市民より生の声を聞くことが出来ました。下関が多文化共生シティになることに向けての確たるデータを残せました。今の下関市が多文化共生シティに対しての現状や改善すべき点と下関市民が多文化共生シティに向けての意識調査や論点を把握することが出来ました。そして、市民や留学生に多文化共生に関する周知をすることが出来ました。

アンケート結果によると、市民の 37%が下関の外国人が増えたと感じています。そして、79%の市民が多文化共生をすることは良いことと答えています。そして、80%の人は多文化共生に対して負のイメージを持っていません。外国人のアンケート結果では、日本人と仲良くなりたいと答えたのは 89.8%がありました。下関に住んでみて、日本が好きになった、下関は住みやすいという声も寄せられています。

その一方、外国籍の方との交流に不安を感じる市民は 39%いて、外国人との関係で困った経験をされている市民が 10%いました。これに対し、外国人であることに対し、差別を感じたことがある外国人は 39.8%いました。その中でも、外国人であることで住居の契約に苦難したという声が多く寄せられました。

※添付資料「市民アンケート(日本人)、市民アンケート(外国人)」をご参照ください。

---

## 調査結果の分析

---

調査分析:

多文化共生シティの推進には物理的や精神的な変化が伴う。その変化に抵抗がある市民のことも考えなければなりません。全ての人ではありませんが、外国人が増えることに対するマイナスの変化が起こりうるとアンケートに答えていただいた市民もいました。言葉の違いによるコミュニケーションの行き違い、文化やマナーの違いによる犯罪率の増加が心配という声も寄せられています。

これは今後、多文化共生シティが進むにつれて、必ず出てくる問題の一つで、避けては通れない道であります。このように、不安を持っている市民もいるので、それを解く理解の場を設ける必要があります。

しかし、下関市の多文化共生という課題に向けて、必ずどこかで変化と言うものを起こさなければなりません。今回の市民アンケートを活用して、その変化を起こすきっかけにすることが出来ます。

市民アンケートのデータから読み取れることは、市民の大半は多文化共生を受け入れる心構えが整っていると言えます。下関市は確実に多文化共生シティに向けて変化しつつあります。留学生に関しては、実際下関に住んで、より日本人と仲良くなりたい、日本語を上達させたいなど前向きな意見が見受けられました。

どんな課題でも、行う前には必ず下調べや準備等が必要になります。その点に関しては今回の市民アンケートは多文化共生に向けての変化を起こすための準備と土台が出来たと言えます。

問題点としては、その変化を起こした後、必ずしも上手くいくとは限らないという点であります。従って、プラン B を用意しておくことが必要不可欠になります。変化が上手くいかなかつた時、すぐにどこかで切り替えをしなければなりません。そのことも踏まえた上でこれから先、今回実施した市民アンケートをもとに、データをまとめ、活用することで、より良い街づくりに役立てるはずであります。変化をすると言う事は抵抗心や煩わしさを伴いますが、市民のといった心情や気持ちを汲み取って、多文化共生に向けて変化をただ単に行うではなく、側面からのサポートをすることも必要不可欠であります。

---

### 委員長所見

---

多文化共生というキーワードにおいて何よりも市民の声、市民の意識レベルを知るという事が必要であることからアンケートを実施しました。また、対象者を 20 代から 70 代までの様々な年代に対して行えるように、若い世代は PTA 連合会を通じて、高齢者の世代は自治連合会を通じて行いました。加えて、市役所に協力をいただき、街づくりに関わる幅広い年代の意見も含められ、多くの市民の声を集める事が出来ました。周知という面においても、アンケートを約 3,000 枚配る事ができ、多文化共生というキーワードを多くの市民に知っていたく事が出来ました。さらに、下関を選んで留学に来ている外国人留学生に対してもアンケートを行う事で、自分の意思で下関に在住する外国人の率直な意見を集めることが出来ました。これは、近い将来まちづくりに必ず役に立つ事であり、これがスタートラインだと思います。多文化共生シティは、漠然とした目標ではなく、今現に他都市で実施されたり、グローバル化が進んだりと、すでに起こっている社会現象であります。アンケート結果は大変有意義な物であり、それを活用することで、下関市がより良い多文化共生シティに向けての第一歩になるのではないかと強く思います。

今後、市民や留学生からいただいた貴重な意見を真摯に受け止め、集計したデータを組み合わせ、下関市の多文化共生シティに向けての土台作りに役立てたいと考えています。

最後になりますが、今回行ったアンケートに対してご協力を頂きました各団体の方、アンケートに答えていただきました外国人留学生の方と下関市民の皆様に厚くお礼を申し上げます。

一般社団法人 下関青年会議所

新たな国際交流創造委員会

委員長 辻野 孝典

## I. あなた自身のことについて

1. あなたの性別はどちらですか。(○はひとつだけ)

- ① 男性 ② 女性

2. あなたの年齢は次のどれですか。(○はひとつだけ)

- ① 20歳～29歳 ② 30歳～39歳 ③ 40歳～49歳  
④ 50歳～59歳 ⑤ 60歳～69歳 ⑥ 70歳以上

3. あなたは結婚していますか。(○はひとつだけ)

- ① している ② していない

4. あなたは外國に住んだことがありますか。(○はひとつだけ)

- ① 全くない ② 6ヶ月未満 ③ 1年以上～1年未満 ④ 1年以上～3年未満  
⑤ 3年以上～5年未満 ⑥ 5年以上

5. あなたはどちらで下関市に住んでいますか。

転入・転出の経験がある場合は、下関市に住んでいた期間を合計してお答えください。(○はひとつだけ)

- ① 1年未満 ② 1年以上～3年未満  
③ 3年以上～5年未満 ④ 5年以上～10年未満  
⑤ 10年以上～20年未満 ⑥ 20年以上～30年未満  
⑦ 30年以上

6. あなたが問5の答えのように考える理由は何ですか。(○は3つまで)

- ① 良いと思う ② あまり好ましくない  
③ どちらでもない ④ わからない  
③ 安い労働力確保のため  
④ 文化的多様性が向上するため  
⑤ 文化的トラブルが起きるため  
⑥ 治安が悪化するため  
⑦ 下関市の文化を知つてもらつたため  
⑧ 下関市の伝統が失われるため  
⑨ 地域コミュニティが壊れるため  
⑩ 地域コミュニティが活性化するため  
⑪ わからない、  
⑫ その他( )

7. あなたは外國国籍の方と共生すると、良いことがあると思いますか。

- ① ある ② ない

8. 問7で「①ある」と○をされた方にお聞きします。

それほどのような困ったことですか。(○は3つまで)

9. )

10. 問9で「①ある」と答えた方にお聞きします。

どのような時に不安を感じましたか。ご自由にお書きください。

4. 問3で「①多くなったと感じる」「②ある程度は多くなったと感じる」と回答された方にお聞きします。

そう思われる理由に○をしてください。(○はひとつだけ)

- ① まちの中で外國国籍の方をよく見るから  
② 近所に外國国籍の方を見るから

③ お店でよく外國国籍の方を見るから  
④ 外國国籍の友人・知人が増えたから

⑤ その他( )

11. あなたは今までに、近くに住む外國国籍の方との関係で困った経験がありますか。

- ① ある ② ない

12. 問11で「①ある」と○をされた方にお聞きします。

それほどのような困ったことですか。(○は3つまで)

13. あなたは地震などの災害が起つた時に、外國国籍の方と一緒に避難する上でどのようない心配があると思いますか。

(○はひとつだけ)

- ① 日本語が通じない心配  
② 一緒に協力して行動できるかわからないという心配  
③ 緊急事態で相手の反応が心配  
④ なんどなく心配  
⑤ 心配はない  
⑥ その他( )

14. あなたは、日本国籍の方には外國国籍の方に対して偏見や差別があると思いますか。(○はひとつだけ)

- ① ある ② ない

15. 問14で「①ある」に○をされた方にお聞きします。

あなたはどのような状況の中で差別や偏見を感じましたか。

(○は3つまで)

- ① 公的機関などの手続きのとき
- ② 日本国籍の友人とのつきあいのとき
- ③ 近所の人とのつきあいのとき
- ④ 住まいを探すとき
- ⑤ 結婚をするとき
- ⑥ 法制度の面で
- ⑦ 社会保障制度の面で
- ⑧ バスや汽車などに乗っているとき
- ⑨ お店で買い物や食事をしているとき
- ⑩ 学校など教育の場で
- ⑪ 仕事上で
- ⑫ その他( )

1. あなたは地域で外国国籍の方と生活していく上で

大切なことは何だと思いますか。(○は3つまで)

- ① あいさつや言葉をかわす
- ② 生活習慣の相互理解
- ③ 文化的違いを知る
- ④ 値徳観の違いを知る
- ⑤ 人柄を知る
- ⑥ 先入観を持たない
- ⑦ その他( )

16. それはどのような差別や偏見ですか、ご自由にお書きください。

- ① 日本の文化や言葉を学んでほしい
- ② 地域のまつりやイベントなどに参加してほしい
- ③ 地域の防災訓練などに参加してほしい
- ④ 地域振興会に加入してほしい
- ⑤ 生活ルールを守ってほしい
- ⑥ 外国の文化を教えてほしい
- ⑦ その他( )

3. 外国国籍の方と共に生きていくまちづくりを進めるため、あなたは何ができると思いますか。(○は3つまで)

#### IV. 自由記述

そのほかご意見をご自由にお書きください。

- ① あいさつなど声をかけ合ったり、気軽に話をする
- ② 生活習慣やルールを話し合う
- ③ 交流事業やイベントと一緒に参加する
- ④ 防災訓練や清掃などの地域活動と一緒に参加する
- ⑤ 外国語や外国の文化を学ぶ場に参加する
- ⑥ 通訳や日本語を教える活動に参加する
- ⑦ その他( )

4. あなたは外国国籍の方も日本国籍の方も共に暮らしやすい多文化共生つて? 「多文化共生」とは、国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的な違いを認め合い、友善な関係を築こうとしていることです。

(出典「多文化共生の推進に関する研究会報告書」2006年3月 総務省)

- ① 外国国籍の方が地域活動に参加しやすい環境を整えること
- ② 外国国籍の方と交流できるイベントを増やすこと
- ③ 多文化共生を進める市民団体を育成すること
- ④ 外国国籍の方に日本語や日本の生活の学習機会を提供すること
- ⑤ 多言語による情報提供を行うこと
- ⑥ 市役所に通訳を設置すること
- ⑦ 外国国籍の方へ住宅情報の提供を行うこと
- ⑧ 外国国籍の方の子どもに対し学力アップなどの教育支援を行うこと
- ⑨ 外国国籍の方へパソコンやヘルパー研修などをを行うこと
- ⑩ 外国国籍の方へ福祉・介護のサービスを行うこと
- ⑪ 外国国籍の方への偏見や差別をなくすための啓発を行うこと
- ⑫ 行うことはないこと
- ⑬ その他( )

# I あなた自身について

- 11.あなたは卒業後に下関市に住んでみたいと思いますか。  
①思う  
②思わない

1. あなたの性別はどちらですか。(○はひとつだけ)  
①男性  
②女性

2. あなたの国籍はどちらですか。

- A  
3. あなたは何歳ですか。(○はひとつだけ)  
①10代  
②20代  
③30代  
④40代  
⑤50代

4. あなたに日本人の友人はいますか。(○はひとつだけ)  
①0~20人  
②21~40人  
③41~60人  
④61~80人  
⑤81~100人  
⑥100人以上

5. あなたは同じ国の人との付き合いはありますか。(○はひとつだけ)  
①0~5人  
②6~10人  
③11~15人  
④16~20人  
⑤20人以上

6. あなたは日本人以外で他の国の人との付き合いはありますか。  
(○はひとつだけ)

- ①0~5人  
②6~10人  
③11~15人  
④16~20人  
⑤20人以上

7. あなたは日本人と仲良くなりたいですか。(○はひとつだけ)  
①仲良くしたい  
②仲良くたくない  
③わからぬ

# III 日常生活について

- 11.あなたは卒業後に下関市に住んでみたいと思いますか。  
①思う  
②思わない

- 12.問11のいずれかに○をした理由を、ご自由にお書きください。

1. あなたが今下関市の暮らしの中で困っていることや将来の暮らしのせいで、将来住むとしたら気になることは何ですか。(○は5つまで)

- ①生活上の相談をどこに聞けばよいかわからないこと  
②在留資格やビザなどの問題のこと  
③日本語 読み書きなどのこと  
④他の国の言葉で書いてない  
⑤日本人や他の国の人と仲良くすること

- ⑥仕事のこと

- ⑦住む家のこと  
⑧保育園や学校などの子育てこと  
⑨隣に住む人との付き合い

- ⑩病院・病気のこと  
⑪料金のこと  
⑫健康保険・年金などのこと  
⑬介護や福祉サービスのこと  
⑭ものねだりのこと  
⑮生活・文化の違い

- ⑯インターネットのこと  
⑰宗教活動のこと  
⑱食事のこと

- ⑲買い物のこと  
⑳交通のこと  
㉑趣味・遊びの事

- ㉒その他

44

# I あなた自身について

1. あなたの性別はどちらですか。(○はひとつだけ)  
①男性  
②女性

2. あなたの国籍はどちらですか。

- A  
3. あなたは何歳ですか。(○はひとつだけ)  
①10代  
②20代  
③30代  
④40代  
⑤50代

4. あなたに日本人の友人はいますか。(○はひとつだけ)  
①0~20人  
②21~40人  
③41~60人  
④61~80人  
⑤81~100人  
⑥100人以上

5. あなたは同じ国の人との付き合いはありますか。(○はひとつだけ)  
①0~5人  
②6~10人  
③11~15人  
④16~20人  
⑤20人以上

6. あなたは日本人以外で他の国の人との付き合いはありますか。  
(○はひとつだけ)

- ①日本語の新聞・雑誌、小説など読める  
②ひらがなあるいはカタカナは確実に読め、簡単な漢字らいなら読める  
③ひらがなやカタカナで書かれた短い日本語ならば、いくつか読める  
④ほとんど読めない

- 【読むこと】(○はひとつだけ)

- ①漢字やひらがなを使つて、文章が書ける  
②漢字はあまり書けないが、ひらがなで文章が書ける  
③ひらがなやローマ字を使って、短い日本語を書くことができる  
④ほとんど書けない

2. あなたの日本語に対する思いを教えて下さい。

- ①家族・親戚  
②同じ国の知人  
③日本人の知人  
④学校  
⑤市役所  
⑥ボランティア団体  
⑦警察  
⑧相談する人がいない  
⑨その他

7. あなたは日本人と仲良くなりたいですか。(○はひとつだけ)  
①仲良くしたい  
②仲良くたくない  
③わからぬ

8. あなたは困ったときに相談する相手は次のどれですか。(○は3つまで)

- ①ごみの出し方  
②家の部屋からの物音や騒音など  
③駐車・駐輪のこと  
④公共の場所の使い方のこと  
⑤責任を押しつけられたこと  
⑥ことは行き違いで仲良く出来なかったこと  
⑦その他

9. あなたは下関市をどのように思っていますか。(○はひとつだけ)

- ①とても良い  
②良い  
③悪い  
④とても悪い

10. 間9のいずれかに○をした理由を、ご自由にお書きください。

## Ⅳ のぞ 見るサービス

8. あなたは下関市で生活していく中で必要な情報は、  
次のどれですか。(○は3つまで)

3. あなたは下関市の病院で困ったことはありますか。  
(○はひとつだけ)

- ① ある ② ない

4. 間3で「①ある」に○をされた方にお聞きします。

困ったことは次のうちどれですか。(○は3つまで)

- ① この病院に行けばいいのかわからないこと
- ② 情報が少ないとこ
- ③ お金が高いこと
- ④ 言葉が通じないこと
- ⑤ 病院で断られること
- ⑥ 説明が不明白なこと
- ⑦ 薬の飲み方や使い方がわからないこと
- ⑧ 病院の仕組みがわからぬること
- ⑨ 自分の郷土との違いがあること
- ⑩ その他( )

5. あなたが住むところを探すとき、または住んだあとで困ったことはありますか。  
(○はひとつだけ)

- ① ある ② ない

6. 間5で「①ある」に○をされた方にお聞きします。

困ったことは次のうちどれですか。(○は3つまで)

- ① どのようにして住むところを選せばよいのかということ
- ② 外国人であることで部屋が借りにくかった
- ③ 住んだ後、トラブルになったこと
- ④ 保険加入がなかなか見つからなかったこと
- ⑤ 申込金・礼金・保証金・家賃が高いこと
- ⑥ その他( )

9. あなたは地震や台風などの災害のとき、住んでいる地域の避難場所を知っていますか。(○はひとつだけ)

- ① 知っている ② 知らない

10. あなたは外国人であるということで差別を感じたことがありますか。(○はひとつだけ)

- ① ある ② ない

11. 間10で「①ある」に○をされた方にお聞きします。

あなたが差別を感じたのは、次のどれですか。(○は3つまで)

- ① 公的機関などの手続きのとき
- ② 日本人の友人との付き合いのとき
- ③ 近くに住む人の付き合いのとき
- ④ 住まいを探すとき
- ⑤ ルールの面で
- ⑥ バスや電車などに乗っているとき
- ⑦ 買物や食事をしているとき
- ⑧ 学校で
- ⑨ アルバイトで
- ⑩ その他( )

12. あなたが受けた差別について、ご自由にお書きください。  
( )

1. あなたは外国人も一緒に暮らしやすい、多文化共生のまちづくりには下関市ほどのようなことを行うべきだと思いますか。(○は3つまで)

- ① 外国人が地域活動に参加やすくすること
- ② 日本人と交流できるイベントを増やすこと
- ③ 多文化共生を進める市民団体を増やすこと
- ④ 外国人に日本語や日本の生活の学ぶ機会をすること
- ⑤ いろいろな国の言葉による情報のお知らせをすること
- ⑥ 市役所に通訳を設置すること
- ⑦ 外国人へ住むところの情報をお知らせすること
- ⑧ 外国人の子供に対し教育支援を行うこと
- ⑨ 外国人へ仕事をための研修を行うこと
- ⑩ 外国人へ福祉・介護サービスを行うこと
- ⑪ 外国人へ差別をなくすための活動を行うこと
- ⑫ 行うことはない
- ⑬ その他( )

2. あなたは住んでいる地域のお祭りや行事の情報が欲しいですか。  
(○はひとつだけ)

- ① 欲しい ② 欲しくない ③ 知っている

VI 自由記述  
そのほかのご意見をご自由にお書きください。